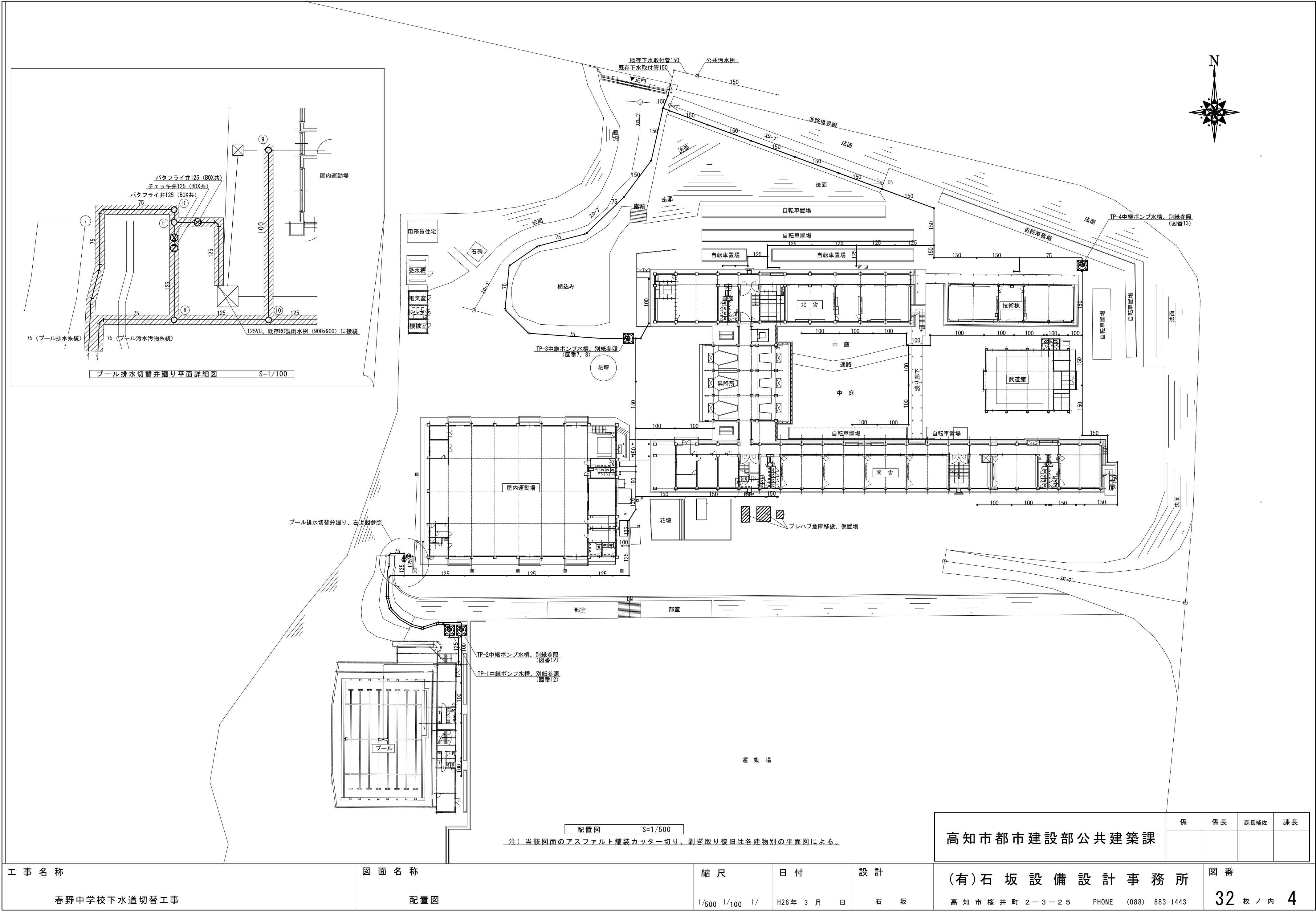


春野中学校下水道切替工事								項 目		特 記 事 項		項 目		特 記 事 項																																	
仕 様 書								⑪ 交通誘導員		配置人員等（計 80 名） 配置人員の資格 ・ 1 名以上／1 班は交通誘導警備検定合格者（1 級又は 2 級）を配置する工事 ・ その他、交通誘導に関し、専門的な知識及び技能を有する警備員等を配置する工事		⑰ 工事の保険		c) a)及びb)の提出時には、作成したデータを電子媒体に保存したものと合わせて提出することとし、建設リサイクル法第18 条に基づく書類の提出が必要な場合は、再生資源利用（促進）実施書の提出をもって、それに代わるものとする。 d) 受注者は作成したデータを含め、再生資源利用（促進）計画書及び実施書を工事完成後 1 年間保存すること。 e) 以上のことが行い難い場合は、監督職員にその旨を書面で報告し、監督職員の指示に従うこと。																																	
1 工 事 概 要 1 工事場所 高知市 春野町西分328番地												⑱ 契約保証		※ 金銭的保証方式 ・ 役務的保証方式																																	
2 建物概要												19 前払金支出割合区分補正		・ 有 ・ 無																																	
<table><tr><th>建物名称</th><th>構造</th><th>階数</th><th>延べ面積 (㎡)</th><th>主要用途</th><th>消防法施行令 別表第一</th><th>都市計画法に 基づく用途地域</th><th>備考</th></tr><tr><td>中学校</td><td>鉄筋コンクリート造他</td><td>3</td><td></td><td>学校</td><td>7項</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>								建物名称	構造	階数	延べ面積 (㎡)	主要用途	消防法施行令 別表第一	都市計画法に 基づく用途地域	備考	中学校	鉄筋コンクリート造他	3		学校	7項																							20 環境物品等の調達推進 （グリーン購入法）		本工事において「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（グリーン購入法）及び「高知県グリーン購入基本原則・基本方針及び実施計画」に基づき重点調達品目について積極的な利用をすること。 (1.4.1) [1.4.1]	
建物名称	構造	階数	延べ面積 (㎡)	主要用途	消防法施行令 別表第一	都市計画法に 基づく用途地域	備考																																								
中学校	鉄筋コンクリート造他	3		学校	7項																																										
(注)延べ面積及び主要用途については建築基準法による表記												21 設備機材等		本工事に使用する材料等のうち、特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。 （順不同）また、「評価名簿による」と特記されたものについては、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿」によるもの、又は評価の内容についてこれらと同等と認められるものとする。 (1.4.2) [1.4.2]																																	
3 工事種目												22 特別な材料の工法		標準仕様書及び改修標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、監督職員の承諾を受け、当該メーカーの指定する工法による。																																	
・ 空気調和設備 ・ 衛生器具設備 ・ 給水設備 ・ 給水外線 ○ 排水設備 ・ 給湯設備 ・ 消火設備 ・ 都市ガス設備 ・ 液化石油ガス設備 ・ 浄化槽設備 ○ 撤去工事 ○ 発生材処理												23 現場表示板		○ 地域住民への工事に関する情報提供のため、現場表示板を設ける。表示板には、工事名称、発注者名、施工者名、連絡先等を簡明に示す。 ⓧ その他法令等による次の表示板を必要に応じ見やすい箇所に掲げる。 1) 建設業の許可票 2) 建築基準法による確認済の表示 3) 労災保険関係成票 4) 道路占有許可証 5) 道路使用許可証 6) その他																																	
4 別契約関連工事												24 工事用水・電力		構内既存の施設（用水） ○ 利用できる（※ 有償 ・ 無償） ※ 利用できない 構内既存の施設（電力） ○ 利用できる（※ 有償 ・ 無償） ※ 利用できない																																	
5 工期												25 砂利地業		原則として再生クラッシュランを使用する。																																	
概成工期 ○ 無 ・ 有 完成期限の（ ）日前（平成 年 月 日） 工事の現場着手は原則として、次の指定日以降とする。ただし、事前調査・仮設等については施設関係者及び監督職員との協議により指定日以前の着手を可とする。 現場着手の指定日（平成 年 月 日） 現場の施工については、（平成 年 月 日）までに工事範囲内への備品搬入等が出来るようにすること。 部分使用（工事請負契約書第33条第1項） 平成 年 月 日からは、全ての室内部分を使用する。												26 保護砂		原則として再生砂を使用し、その場合は六価クロム溶出試験結果を監督職員に提出する。																																	
2 工 事 仕 様												27 建設発生土の処理		・ 構内指示の場所に敷きならし ・ 構内指示の場所に堆積 ※ 構外搬出適切処理																																	
1 共通仕様												28 電気主任技術者への報告		電気設備の設置又は変更については電気主任技術者に報告し、工事立会や竣工検査等の実施、または届け出等に必要な書類図面等の提出について指示に従う。																																	
図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成25年版）」（以下、「標準仕様書」という。）、「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成25年版）」（以下、「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（平成25年版）」（以下、「標準図」という。）による。 なお、給水外線工事については、高知市水道局発行の「給水装置工事施工要領」による。												29 完成時の提出図書		標準仕様書及び改修標準仕様書による。 機器等はメーカー名、寸法、形式名、品番及び製造番号を記入する。 a) 黒表紙金文字製本（A 4 版） 1 部 ※ 要 ・ 不要 （ 完成図、官公庁届出書、取扱説明書、保証書、 機器決定図、各種試験成績書、サービステキ表、 その他監督職員の指示するもの。 ）																																	
2 特記仕様												30 取扱い説明		引渡し時に施設管理者及び使用者等への取扱い説明を行う。 (1.7.3) [1.8.4]																																	
(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。												31 不当要求等への対応		暴力団又は暴力団関係者からの不当要求又は工事妨害（以下、「不当介入」という。）の排除については次による。 a) 受注者は、暴力団又は暴力団関係者から工事の施工に関して不当介入を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届け出なければならない。 b) 受注者は、不当介入による被害を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届け出なければならない。 c) 受注者は、監督職員及び所轄警察署と協力して、不当介入の排除措置を講じなければならない。 d) 受注者が、不当介入の報告を怠った場合は、「高知市建設工事請負業者指名停止措置要綱」に基づき、指名停止措置を行うものとする。																																	
(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○印とⓧ印の付いた場合は、共に適用する。												32 不正軽油の使用の禁止		a) 受注者は、工事の施工に当たり、使用する車両及び建設機械等の燃料として、不正軽油を使用してはならない。 不正軽油とは、地方税法第144条の32の規定による県知事の承認を受けずに製造又は譲渡された次のものをいう。 1) 軽油と軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）を混合したもの 2) 軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）と軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）を混和して製造されたもの 3) 自動車の燃料として譲渡・消費される燃料炭化水素（重油、水素等） b) 受注者は、県が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。																																	
(3) 特記事項に記載の（ ）内表示番号は、「標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。												33 防火安全対策		工事着手に当たり、火災等の災害の予防や使用部分と工事中の部分の安全を確保するため、別契約の関連工事業者と協議の上、工事中の消防計画書を作成し、当該施設の防火管理者の承諾を得て届出を行う。																																	
(4) 特記事項に記載の〔 〕内表示番号は、「改修標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。																																															
項 目		特 記 事 項						項 目		特 記 事 項																																					
一般共通事項								⑭ 揮発性有機化合物の室内濃度の測定		※ 別契約の受注者にて実施 ・ 本工事 濃度測定に際し、当該工事関係者とともに実施日等の調整を図り、協力すること。 （参考） 測定法 厚生労働省「室内空气中化学物質の室内濃度計針値及び標準的測定方法について」による。 測定項目 ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼン等。 測定箇所（ ）箇所		⑯ 発生材の処理		産業廃棄物の運搬、処分等については、(1.3.9)により適切に処分するものとし、事前に監督職員に処理計画書を提出する。 産業廃棄物の運搬或いは処分を他業者に委託する場合は、本工事についての書面による委託契約を行い、処理計画書にその写しを添付する。 自己処分場で処分する場合は、その処分場が関係法令の規定に適合する旨の資料を提出し、監督職員の現地立会を受けた上で承諾を得る。（積替・保管についても同様とする。） 産業廃棄物の収集・運搬に当たっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下、「廃棄物処理法」という。）施行令に基づく車両への表示及び書面の備え付けを行うこと。 また、産業廃棄物及び建設発生土を搬出する車両について、現場搬出時及び処分場到着時の各々につき 1 枚以上の写真撮影をし、随時監督職員に報告する。 （工事名、日付、車両ナンバー、該当車両のその日の回数等を記入した黒板を入れて撮影する。） 廃棄物処理法を遵守し、工期内に最終処分（埋立処分、海洋投入処分又は再生）を終了しなければならない。 また、産業廃棄物管理票（以下、「マニフェスト」という。）により適正に処理されていることを確認するとともに、監督職員にそのE票の写しを提出しなければならない。 ただし、廃棄物処理法を遵守した上で、工期内に産業廃棄物の最終処分を終了することが困難な場合で、監督職員が認める場合においては、工期内に中間処理業者への搬入が終了すればよいものとする。 この場合、マニフェストにより適正に中間処理業者に搬入されていることを確認するとともに、監督職員にそのB 2 票の写しを提出しなければならない。また、最終処分終了後速やかにE票の写しを提出しなければならない。 なお、廃棄物処理法に定める電子情報処理組織を使用する場合は別途協議する。 ・ 引き渡しを要するもの（ ・ ） ・ 現場再利用を図るもの（ ・ ） ○ 再生資源化を図るもの ○ コンクリート ○ コンクリート及び鉄から成る建設資材 ○ 木材 ○ アスファルトコンクリート ・ 有価物処理を図るもの ○ 金属 ・ 特別管理産業廃棄物の処理方法（PCB使用機器） 特別管理産業廃棄物責任者を設置する。 PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。 (1.3.9) [5.1.1] [5.1.2]		⑮ 再生資源利用（促進）計画書及び実施書の提出（請負金額100万円以上）		再生資源利用（促進）計画書及び実施書の提出は以下による。 a) 建設資材の利用量の大小や有無に関らず、再生資源利用計画書及び実施書を「建設リサイクルデータ統合システム」により作成する。作成したデータは、「建設リサイクルガイドライン」の「様式 1」により、紙に出力したものを完成資料として提出すること。 b) 建設副産物の発生量及び搬出量の大小や有無に関らず、再生資源利用促進計画書及び実施書を「建設リサイクルデータ統合システム」により作成する。作成したデータは「建設リサイクルガイドライン」の「様式 2」により、紙に出力したものを完成資料の一つとして提出すること。																													
① 官公署その他への届出手続等								工事の着手・施工・完成に当たり、関係官公署その他の関係機関への必要な届出手続き等を遅滞なく行う。 (1.1.3) [1.1.3]																																							
② 工事実績情報の登録 （請負金額500万円以上） （受注、変更、完成時）								受注者は、工事請負代金額が500万円以上の工事について、受注、変更及び完成時に、工事実績情報システム（コリンズ）に基づき、工事実績情報として「工事実績データ」を作成し監督職員の確認を受けた上、工事受注時は契約日から、登録内容の変更時は変更契約日から、そして工事完成時は完成日から、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録の手続きを行わなければならない。また、登録機関係発行の「登録内容確認書」が届いた場合は、その写しを直ちに監督職員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。(1.1.4) [1.1.4]																																							
③ 実施工程表								工事の着手に先立ち、実施工程表を作成し、1 部提出する。 なお、1 ヶ月ごとに着工月から当該月までの工事実績及び半月程度ごとの出来高を当初計画と共に記入のうえ1 部提出する。 (1.2.1) [1.2.1]																																							
④ 施工計画書・施工図								施工計画書の記載内容及び記載水準は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「機械設備工事監理指針（平成25年版）」第1 編1 章2 節に準じたものとする。 施工図の記載内容及び記載水準は、建設大臣官房官庁営繕部監修の「建築・設備工事施工図の描き方（平成元年3 月）」に準じたものとする。 提出した施工計画書及び施工図の著作に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。 (1.2.2) (1.2.3) [1.2.2] [1.2.3]																																							
⑤ 工事日誌								着工日から完成日まで工事内容、材料・機材搬入状況、打合せ事項、監督職員の指示事項、検査等必要事項及び次週の工事予定を記入のうえ1 部提出する。（半月程度ごとに出来高を当初計画と共に記入する） (1.2.4) [1.2.4]																																							
⑥ 工事写真								工事写真はE 版またはF 版とし、工事の内容、日付等必要事項を記入し1 部提出する。（A 4 版台紙） 撮影方法は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真の撮り方（建築設備編）（改訂第3 版）」による。 (1.2.4) [1.2.4]																																							
⑦ 下請負人の報告								各下請負人については下請負契約前に監督職員に報告する。																																							
⑧ 各種提出書類様式								各種提出書類様式（ただし、契約に関する書類は除く。）については下記ホームページでダウンロード可能。 http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/61/																																							
⑨ 施工条件								施工時間 ※ (1.3.3)、[1.3.3](a)(1)による ・ その他の施工条件（工事期間については、夏休み中及び夏休み後も予定しているため、作業時間等については、学校関係者との協議による。また、学校生徒等、第三者への安全確保を確実に実施のこと。）																																							
⑩ 施工中の安全確保								建築基準法（昭和25年法律第201号）、労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）その他関係法令等に定めるところによるほか、「建築工事公衆災害防止対策要綱 建築工事編」（平成5 年1 月12 日付け 建設省経建発第1 号）に従うとともに、「建築工事安全施工技術指針」（平成7 年5 月25 日付け 建設省営監発第13 号）を参考に、常に工事の安全に留意して現場管理を行い、施工に伴う災害及び事故の防止に努める。 (1.3.5) [1.3.5]																																							
								設計																																							
(有)石 坂 設 備 設 計 事 務 所										高知市 都市建設部 公共建築課																																					
高 知 市 桜 井 町 2 ー 3 ー 2 5 PHONE (088) 883-1443																																															
工 事 名												作 成		係																																	
春野中学校下水道切替工事																																															
図 面 名 特記仕様書（1）								更新日		平成26年1月21日		作 図		2014 年 3 月 日																																	
32-1																																															

項 目		特 記 事 項		項 目		特 記 事 項																																																																																																										
機械設備特記事項																																																																																																																
①	標識その他	機器には、名称、記号及び設置年度を表記する。 配管及びダクトには、識別を行い、管径、用途及び流れの方向を表示する。配管の識別は、原則として、JIS Z 9102（配管系の識別表示）によるものとし、識別方法及び色合いは監督職員の指示による。 弁には、開閉等を記入した樹脂製標識板を取付ける。弁きょう等には、その内部に、系統名及び設置年度を記入した樹脂製標識板を入れる。 (1.1.7.4準拠) [1.1.8.5準拠]				設備機器の固定等は、国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修の「建築設備耐震設計・施工指針（2005年版）」及び建設大臣官房官庁営繕部監修の「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説（平成8年版）」 による。 局部震度法による設計用標準震度は、構造体の耐震安全性の分類、設備機器の重要度及び設置階により、選定する。 なお、施工に先立ち、耐震強度計算書を監督職員に提出し、承諾を受けるものとする。 備考 100kg以上の機器に適用し、地域係数は1.0とする。																																																																																																										
	②	配管材料	配管の種別（取消線は本工事での使用が無いことを表すものとし、個別に記載がある場合には設計図面を優先する） <table><tr><th>場所</th><th>屋内露出</th><th>天井・PS内</th><th>床下暗渠内</th><th>屋外露出</th><th>屋外埋設</th><th>備 考</th></tr><tr><td>給 水</td><td>(4)</td><td>(4) (11)</td><td>ㄱ(11)</td><td>(4)</td><td>(14) (21)</td><td></td></tr><tr><td>汚 水</td><td>ㄱ(2) (26)</td><td>(18)</td><td>(12)</td><td>ㄱ(2) (26)</td><td>(12) (13)</td><td>(13)は125A以上とする</td></tr><tr><td>雑 排水</td><td>ㄱ(2) (26)</td><td>(18)</td><td>(12)</td><td>ㄱ(2) (26)</td><td>(12) (13)</td><td>(13)は125A以上とする</td></tr><tr><td>通 気</td><td>ㄱ(2) (26)</td><td>(18)</td><td>(12)</td><td>ㄱ(2) (26)</td><td>(12) ㄱ(2)</td><td>(13)は125A以上とする</td></tr><tr><td>ガ ス</td><td>(24)</td><td>(24)</td><td>(24)</td><td></td><td>(24) (25)</td><td></td></tr><tr><td>消 火</td><td>ㄱ(2) (22) (24)</td><td>ㄱ(2) (22) (24)</td><td>ㄱ(2) (22) (24)</td><td>ㄱ(2) (22) (24)</td><td>(23)</td><td></td></tr><tr><td>給 湯</td><td>ㄱ(6)</td><td>ㄱ(6) (15)</td><td>ㄱ(6)</td><td>ㄱ(6)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>冷 媒</td><td>ㄱ(28)</td><td>ㄱ(28)</td><td>ㄱ(28)</td><td>ㄱ(28)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>機器ドレン</td><td>ㄱ(2) (26)</td><td>(12) (26)</td><td>(12) (26)</td><td>ㄱ(26)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>冷 温 水</td><td>ㄱ(2) (5)</td><td>ㄱ(2) (5)</td><td>ㄱ(2) (5)</td><td>ㄱ(2) (5)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>冷 却 水</td><td>ㄱ(2) (3)</td><td>ㄱ(2) (3)</td><td>ㄱ(2) (3)</td><td>ㄱ(2) (3)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>中 水</td><td>ㄱ(4)</td><td>ㄱ(4) (11)</td><td>ㄱ(4) (11)</td><td>ㄱ(4)</td><td>(14) (21)</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (1) 配管用炭素鋼鋼管【SGP黒管】(JIS G 3452) (2) 配管用炭素鋼鋼管【SGP白管】(JIS G 3452) (3) 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管【SGP-VA】(JWWA K 116) (4) 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管【SGP-VD】(JWWA K 116) (5) 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管【SGP-HVA】(JWWA K 140) (6) 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管【SGP-HVD】 (7) 配管用ステンレス鋼鋼管【SUS 304 TP-A】(JIS G 3459) (8) 一般配管用ステンレス鋼鋼管【SUS 304 TPD】(JIS G 3448) (9) 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管【D-VA】(WSP 042) (10) 排水用鋳鉄管(JIS G 5525) (11) 硬質ポリ塩化ビニル管【水道VP】(JIS K 6742) (12) 硬質ポリ塩化ビニル管【一般VP】(JIS K 6741) (13) 硬質ポリ塩化ビニル管【薄肉VU】(JIS K 6741) (14) 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管【HIVP】(JIS K 6742) (15) 耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管【HT】(JIS K 6776) (16) 架橋ポリエチレン管(JIS K 6769, 6787) (17) ポリエチレン管(JIS K 6761, 6762) (18) 耐火二層管【内管VP】 (19) 耐火二層管【内管VU】 (20) ダクタイル鋳鉄管(JWWA G 112, 113, 114) (21) 水道配水用ポリエチレン管(JWWA K 144)又は建築設備用高密度ポリエチレン管 (22) 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管【SGP-VS】(WSP 041) (23) 消火用ポリエチレン管 (24) ガス用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (25) ガス用ポリエチレン管(JIS K 6774) (26) 硬質ポリ塩化ビニル管【カラーVP】(JIS K 6741) (27) 硬質ポリ塩化ビニル管【カラーVU】(JIS K 6741) (28) 断熱材被覆鋼管 (2.2.1.2準拠) [2.2.1.1準拠]		場所	屋内露出	天井・PS内	床下暗渠内	屋外露出	屋外埋設	備 考	給 水	(4)	(4) (11)	ㄱ(11)	(4)	(14) (21)		汚 水	ㄱ(2) (26)	(18)	(12)	ㄱ(2) (26)	(12) (13)	(13)は125A以上とする	雑 排水	ㄱ(2) (26)	(18)	(12)	ㄱ(2) (26)	(12) (13)	(13)は125A以上とする	通 気	ㄱ(2) (26)	(18)	(12)	ㄱ(2) (26)	(12) ㄱ(2)	(13)は125A以上とする	ガ ス	(24)	(24)	(24)		(24) (25)		消 火	ㄱ(2) (22) (24)	ㄱ(2) (22) (24)	ㄱ(2) (22) (24)	ㄱ(2) (22) (24)	(23)		給 湯	ㄱ(6)	ㄱ(6) (15)	ㄱ(6)	ㄱ(6)			冷 媒	ㄱ(28)	ㄱ(28)	ㄱ(28)	ㄱ(28)			機器ドレン	ㄱ(2) (26)	(12) (26)	(12) (26)	ㄱ(26)			冷 温 水	ㄱ(2) (5)	ㄱ(2) (5)	ㄱ(2) (5)	ㄱ(2) (5)			冷 却 水	ㄱ(2) (3)	ㄱ(2) (3)	ㄱ(2) (3)	ㄱ(2) (3)			中 水	ㄱ(4)	ㄱ(4) (11)	ㄱ(4) (11)	ㄱ(4)	(14) (21)																		
場所	屋内露出	天井・PS内	床下暗渠内	屋外露出	屋外埋設	備 考																																																																																																										
給 水	(4)	(4) (11)	ㄱ(11)	(4)	(14) (21)																																																																																																											
汚 水	ㄱ(2) (26)	(18)	(12)	ㄱ(2) (26)	(12) (13)	(13)は125A以上とする																																																																																																										
雑 排水	ㄱ(2) (26)	(18)	(12)	ㄱ(2) (26)	(12) (13)	(13)は125A以上とする																																																																																																										
通 気	ㄱ(2) (26)	(18)	(12)	ㄱ(2) (26)	(12) ㄱ(2)	(13)は125A以上とする																																																																																																										
ガ ス	(24)	(24)	(24)		(24) (25)																																																																																																											
消 火	ㄱ(2) (22) (24)	ㄱ(2) (22) (24)	ㄱ(2) (22) (24)	ㄱ(2) (22) (24)	(23)																																																																																																											
給 湯	ㄱ(6)	ㄱ(6) (15)	ㄱ(6)	ㄱ(6)																																																																																																												
冷 媒	ㄱ(28)	ㄱ(28)	ㄱ(28)	ㄱ(28)																																																																																																												
機器ドレン	ㄱ(2) (26)	(12) (26)	(12) (26)	ㄱ(26)																																																																																																												
冷 温 水	ㄱ(2) (5)	ㄱ(2) (5)	ㄱ(2) (5)	ㄱ(2) (5)																																																																																																												
冷 却 水	ㄱ(2) (3)	ㄱ(2) (3)	ㄱ(2) (3)	ㄱ(2) (3)																																																																																																												
中 水	ㄱ(4)	ㄱ(4) (11)	ㄱ(4) (11)	ㄱ(4)	(14) (21)																																																																																																											
3	スリーブ	原則として、国土交通省仕様とし、水密を要する部分は配管用ステンレス鋼鋼管及び水膨張性ゴムリングを用いる。 (2.2.2.27準拠)																																																																																																														
④	支持材料	屋外及びビット内配管の支持金物（形鋼振れ止め金物含む）及び吊り金物 （ ㊄ ステンレス製 ・ 溶融亜鉛鍍金製 ） 屋外及びビット内配管のインサート金物及びアンカーボルト （ ㊄ ステンレス製 ・ 溶融亜鉛鍍金製 ） (2.2.2.31準拠)																																																																																																														
		一階土間コンクリート下部配管は、ステンレス製吊りボルトにてスラブ筋に支持する。																																																																																																														
⑤	変位吸収配管施工	建築物導入部やエキスパンションジョイント部は、フレキシブルジョイント等を使用した方法で施工する。 (2.2.4.1) [2.2.2.1]																																																																																																														
		埋設配管の屋内外接続部では、地盤沈下等の変位に対して可とう継手、伸縮可とう継手を設ける等の措置を講じる。 排水及び通気配管については勾配確保に留意する。 なお、図面に特別の記載なき場合は、伸縮継手、自在継手を使用しても良い。 (給水装置工事施工要領準拠) [下水道排水設備指針と解説準拠]																																																																																																														
⑥	フランジ接合	屋外及びビット内のフランジ接合材は、ステンレス製とし焼付防止処理を施す。なお、異種管のフランジ接合は、絶縁スリーブ、絶縁ワッシャー等による絶縁フランジ接合とする。																																																																																																														
7	融着接合	ポリエチレン管融着接合作業における技能者は、十分な経験と技能を有するものとする。																																																																																																														
8	メカニカル継手	メカニカル継手は伸縮可とう・離脱防止性能を有し、内外面エポキシ粉体塗装を施したものとする。																																																																																																														

項 目		特 記 事 項		項 目		特 記 事 項		機 器 取 付 高																																																																																																					
電気設備特記仕様								<table><tr><td>呼出ボタン（多機能トイレ）</td><td>＼</td><td>※1</td><td></td></tr><tr><td>復帰ボタン（ － ）</td><td>＼</td><td>1,800</td><td></td></tr><tr><td>廊下表示灯（ － ）</td><td>＼</td><td>2,000</td><td></td></tr><tr><td>テレビ機器収容箱</td><td>＼</td><td>1,800</td><td></td></tr><tr><td>火報受信機（複合盤）</td><td>床上～操作部</td><td>800～1,500</td><td></td></tr><tr><td>副受信機</td><td>床上～中心</td><td>1,500</td><td></td></tr><tr><td>火報総合盤</td><td>＼</td><td>800～1,500</td><td></td></tr><tr><td>ガス漏れ検知器（ＬＰガス）</td><td>＼</td><td>300</td><td></td></tr><tr><td>＼（都市ガス）</td><td>天井面～中心</td><td>（天井面）-200</td><td></td></tr><tr><td colspan="4">備考 ※1 別途監督職員と協議すること。 ※2 天井高が、2,500～3,000mmの場合に適用する。</td></tr></table>										呼出ボタン（多機能トイレ）	＼	※1		復帰ボタン（ － ）	＼	1,800		廊下表示灯（ － ）	＼	2,000		テレビ機器収容箱	＼	1,800		火報受信機（複合盤）	床上～操作部	800～1,500		副受信機	床上～中心	1,500		火報総合盤	＼	800～1,500		ガス漏れ検知器（ＬＰガス）	＼	300		＼（都市ガス）	天井面～中心	（天井面）-200		備考 ※1 別途監督職員と協議すること。 ※2 天井高が、2,500～3,000mmの場合に適用する。																																																							
呼出ボタン（多機能トイレ）	＼	※1																																																																																																											
復帰ボタン（ － ）	＼	1,800																																																																																																											
廊下表示灯（ － ）	＼	2,000																																																																																																											
テレビ機器収容箱	＼	1,800																																																																																																											
火報受信機（複合盤）	床上～操作部	800～1,500																																																																																																											
副受信機	床上～中心	1,500																																																																																																											
火報総合盤	＼	800～1,500																																																																																																											
ガス漏れ検知器（ＬＰガス）	＼	300																																																																																																											
＼（都市ガス）	天井面～中心	（天井面）-200																																																																																																											
備考 ※1 別途監督職員と協議すること。 ※2 天井高が、2,500～3,000mmの場合に適用する。																																																																																																													
① 機材		メーカーリストによる。						メ ー カ ー リ ス ト																																																																																																					
2 他工事との取り合い		はり貫通部の スリーブ ※ 本工事 ・ 別途工事 補 強 ・ 本工事 ※ 別途工事						<table><tr><th>機材名</th><th>メーカー名</th></tr><tr><td>電線管類・同付属品</td><td>JISによる</td></tr><tr><td>電線類等</td><td>公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)平成25年版（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）による</td></tr><tr><td>耐火・耐熱ケーブル</td><td>登録認定機関の認定を受けている旨の表示をしたもの</td></tr><tr><td>配線器具類</td><td>JISによる</td></tr><tr><td>蛍光灯器具</td><td>岩崎電気 東芝ライテック パナソニック 三菱電機照明 山田照明 日立製作所</td></tr><tr><td>白熱灯器具</td><td>上記7社のほか ヤマギワ 大光電機</td></tr><tr><td>非常用照明器具</td><td>電気設備工事監理指針 平成25年版（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）による</td></tr><tr><td>誘導灯器具</td><td>登録認定機関の認定証票が貼付されたもの</td></tr><tr><td>H I D 灯</td><td>岩崎電気 東芝ライテック G Sユアサ 日立製作所 パナソニック 三菱電機照明 小糸工業</td></tr><tr><td>L E D 照明器具</td><td>岩崎電気 東芝ライテック パナソニック 三菱電機照明 遠藤照明</td></tr><tr><td>換気扇</td><td>日立製作所 パナソニックエコシステムズ 三菱電機 東芝ライテック</td></tr><tr><td>指示電気計器</td><td>JISによる</td></tr><tr><td>保護継電器</td><td>オムロン 東芝 光商工 日立製作所 富士電機 三菱電機</td></tr><tr><td>水位継電器</td><td>春日電機 オムロン 日立製作所 パナソニック 三菱電機</td></tr><tr><td>高圧交流遮断器</td><td>東芝 日新電機 日立製作所 富士電機 三菱電機 明電舎 高岳製作所 愛知電機工作所（※電圧7.2KVにおいて遮断電流12.5KA以下のもの）</td></tr><tr><td>記録用遮断器</td><td>JISC8201-2-1による</td></tr><tr><td>漏電遮断器</td><td>JISC8201-2-2による</td></tr><tr><td>高圧限流ヒューズ</td><td>エナジーサポート 東芝 富士電機 三菱電機 日立製作所</td></tr><tr><td>高圧負荷開閉器</td><td>上記5社のほか 大塚電機 戸上電機製作所</td></tr><tr><td>電磁開閉器類</td><td>JISC8201、JEM10381による</td></tr><tr><td>高圧進相コンデンサ</td><td>指月電機製作所 東芝 日新電機 ニチコン パナソニック 三菱電機 利昌工業（※モールドコンデンサに限る）</td></tr><tr><td>低圧進相コンデンサ</td><td>JISによる</td></tr><tr><td>高圧用変圧器</td><td>愛知電機 ダイヘン 高岳製作所 東芝 日新電機 日立製作所 富士電機 パナソニック 三菱電機 明電舎 四菱テック 利昌工業（※モールド変圧器に限る）</td></tr><tr><td>自家発電装置</td><td>日本内務力発電設備協会の認定証票が貼付されたもの</td></tr><tr><td>蓄電池設備</td><td>防災電源用は登録認定機関の認定証票が貼付されたもの</td></tr><tr><td>整流装置</td><td>新神戸電機 古河電池 パナソニック G Sユアサ 明電舎 サンケン電気</td></tr><tr><td>交流無停電電源装置</td><td>京三製作所 サンケン電気 新神戸電機 高岳製作所 東芝 日本電気精器 日立製作所 容量200KVA以下蓄電池を除く 富士電機 古河電池 パナソニック 三菱電機 明電舎 G Sユアサ</td></tr><tr><td>一般放送装置（消防用以外）</td><td>T O A 東芝ライテック J V Cケンウッド パナソニック</td></tr><tr><td>電気時計</td><td>シズデンT I C セイコータイムシステム パナソニック</td></tr><tr><td>自動閉鎖装置</td><td>運動機構・装置等自主評定委員会の自主評定マークが貼付されたもの</td></tr><tr><td>非常放送装置</td><td>登録認定機関の認定証票が貼付されたもの</td></tr><tr><td>非常警報装置（非常ベル）</td><td>登録認定機関の認定証票が貼付されたもの</td></tr><tr><td>火災報知装置</td><td>登録検定機関の検定合格証票が貼付されたもの</td></tr><tr><td>テレビ共聴機器</td><td>D Xアンテナ 東芝ライテック パナソニック マスプロ電工 ハムアンテナ</td></tr><tr><td>ハンドホール差</td><td>電気設備工事監理指針 平成25年版（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）による</td></tr><tr><td>避雷針</td><td>大阪避雷針工業 日本避雷針工業 東京避雷針工業</td></tr><tr><td>インターホン・ナースコール</td><td>アイホン ケアコム パナソニック 東芝ライテック</td></tr><tr><td>電話交換装置</td><td>登録認定機関の適合マーク、技術基準適合自己確認マークが貼付されたもの</td></tr><tr><td>ホーム分電盤</td><td>パナソニック 東芝ライテック 日東工業 テンパール工業 河村電器産業 内外電機</td></tr><tr><td>盤類</td><td>イトウテック 共栄電機工業 光電設</td></tr><tr><td>舞台照明装置</td><td>松村電機製作所 アールディエス パナソニック 丸茂電機</td></tr><tr><td>音響・映像装置</td><td>パナソニック T O A ソニー ヤマハ パイオニア JVCケンウッド 三菱電機</td></tr><tr><td>中央監視制御装置</td><td>山武 パナソニック 東芝 富士通 日立製作所 富士電機システムズ 明電舎</td></tr><tr><td>昇降機設備</td><td>日立製作所 東芝エレベータ 日本オーテス・エレベータ フジテック 日本エレベータ 三菱電機 菱電エレベータ施設</td></tr><tr><td>太陽光発電システム</td><td>パナソニック 京セラ 東芝 I Tコントロールシステム 三菱電機住環境システムズ G Sユアサ シャープアメニティシステム</td></tr></table>										機材名	メーカー名	電線管類・同付属品	JISによる	電線類等	公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)平成25年版（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）による	耐火・耐熱ケーブル	登録認定機関の認定を受けている旨の表示をしたもの	配線器具類	JISによる	蛍光灯器具	岩崎電気 東芝ライテック パナソニック 三菱電機照明 山田照明 日立製作所	白熱灯器具	上記7社のほか ヤマギワ 大光電機	非常用照明器具	電気設備工事監理指針 平成25年版（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）による	誘導灯器具	登録認定機関の認定証票が貼付されたもの	H I D 灯	岩崎電気 東芝ライテック G Sユアサ 日立製作所 パナソニック 三菱電機照明 小糸工業	L E D 照明器具	岩崎電気 東芝ライテック パナソニック 三菱電機照明 遠藤照明	換気扇	日立製作所 パナソニックエコシステムズ 三菱電機 東芝ライテック	指示電気計器	JISによる	保護継電器	オムロン 東芝 光商工 日立製作所 富士電機 三菱電機	水位継電器	春日電機 オムロン 日立製作所 パナソニック 三菱電機	高圧交流遮断器	東芝 日新電機 日立製作所 富士電機 三菱電機 明電舎 高岳製作所 愛知電機工作所（※電圧7.2KVにおいて遮断電流12.5KA以下のもの）	記録用遮断器	JISC8201-2-1による	漏電遮断器	JISC8201-2-2による	高圧限流ヒューズ	エナジーサポート 東芝 富士電機 三菱電機 日立製作所	高圧負荷開閉器	上記5社のほか 大塚電機 戸上電機製作所	電磁開閉器類	JISC8201、JEM10381による	高圧進相コンデンサ	指月電機製作所 東芝 日新電機 ニチコン パナソニック 三菱電機 利昌工業（※モールドコンデンサに限る）	低圧進相コンデンサ	JISによる	高圧用変圧器	愛知電機 ダイヘン 高岳製作所 東芝 日新電機 日立製作所 富士電機 パナソニック 三菱電機 明電舎 四菱テック 利昌工業（※モールド変圧器に限る）	自家発電装置	日本内務力発電設備協会の認定証票が貼付されたもの	蓄電池設備	防災電源用は登録認定機関の認定証票が貼付されたもの	整流装置	新神戸電機 古河電池 パナソニック G Sユアサ 明電舎 サンケン電気	交流無停電電源装置	京三製作所 サンケン電気 新神戸電機 高岳製作所 東芝 日本電気精器 日立製作所 容量200KVA以下蓄電池を除く 富士電機 古河電池 パナソニック 三菱電機 明電舎 G Sユアサ	一般放送装置（消防用以外）	T O A 東芝ライテック J V Cケンウッド パナソニック	電気時計	シズデンT I C セイコータイムシステム パナソニック	自動閉鎖装置	運動機構・装置等自主評定委員会の自主評定マークが貼付されたもの	非常放送装置	登録認定機関の認定証票が貼付されたもの	非常警報装置（非常ベル）	登録認定機関の認定証票が貼付されたもの	火災報知装置	登録検定機関の検定合格証票が貼付されたもの	テレビ共聴機器	D Xアンテナ 東芝ライテック パナソニック マスプロ電工 ハムアンテナ	ハンドホール差	電気設備工事監理指針 平成25年版（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）による	避雷針	大阪避雷針工業 日本避雷針工業 東京避雷針工業	インターホン・ナースコール	アイホン ケアコム パナソニック 東芝ライテック	電話交換装置	登録認定機関の適合マーク、技術基準適合自己確認マークが貼付されたもの	ホーム分電盤	パナソニック 東芝ライテック 日東工業 テンパール工業 河村電器産業 内外電機	盤類	イトウテック 共栄電機工業 光電設	舞台照明装置	松村電機製作所 アールディエス パナソニック 丸茂電機	音響・映像装置	パナソニック T O A ソニー ヤマハ パイオニア JVCケンウッド 三菱電機	中央監視制御装置	山武 パナソニック 東芝 富士通 日立製作所 富士電機システムズ 明電舎	昇降機設備	日立製作所 東芝エレベータ 日本オーテス・エレベータ フジテック 日本エレベータ 三菱電機 菱電エレベータ施設	太陽光発電システム	パナソニック 京セラ 東芝 I Tコントロールシステム 三菱電機住環境システムズ G Sユアサ シャープアメニティシステム
機材名	メーカー名																																																																																																												
電線管類・同付属品	JISによる																																																																																																												
電線類等	公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)平成25年版（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）による																																																																																																												
耐火・耐熱ケーブル	登録認定機関の認定を受けている旨の表示をしたもの																																																																																																												
配線器具類	JISによる																																																																																																												
蛍光灯器具	岩崎電気 東芝ライテック パナソニック 三菱電機照明 山田照明 日立製作所																																																																																																												
白熱灯器具	上記7社のほか ヤマギワ 大光電機																																																																																																												
非常用照明器具	電気設備工事監理指針 平成25年版（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）による																																																																																																												
誘導灯器具	登録認定機関の認定証票が貼付されたもの																																																																																																												
H I D 灯	岩崎電気 東芝ライテック G Sユアサ 日立製作所 パナソニック 三菱電機照明 小糸工業																																																																																																												
L E D 照明器具	岩崎電気 東芝ライテック パナソニック 三菱電機照明 遠藤照明																																																																																																												
換気扇	日立製作所 パナソニックエコシステムズ 三菱電機 東芝ライテック																																																																																																												
指示電気計器	JISによる																																																																																																												
保護継電器	オムロン 東芝 光商工 日立製作所 富士電機 三菱電機																																																																																																												
水位継電器	春日電機 オムロン 日立製作所 パナソニック 三菱電機																																																																																																												
高圧交流遮断器	東芝 日新電機 日立製作所 富士電機 三菱電機 明電舎 高岳製作所 愛知電機工作所（※電圧7.2KVにおいて遮断電流12.5KA以下のもの）																																																																																																												
記録用遮断器	JISC8201-2-1による																																																																																																												
漏電遮断器	JISC8201-2-2による																																																																																																												
高圧限流ヒューズ	エナジーサポート 東芝 富士電機 三菱電機 日立製作所																																																																																																												
高圧負荷開閉器	上記5社のほか 大塚電機 戸上電機製作所																																																																																																												
電磁開閉器類	JISC8201、JEM10381による																																																																																																												
高圧進相コンデンサ	指月電機製作所 東芝 日新電機 ニチコン パナソニック 三菱電機 利昌工業（※モールドコンデンサに限る）																																																																																																												
低圧進相コンデンサ	JISによる																																																																																																												
高圧用変圧器	愛知電機 ダイヘン 高岳製作所 東芝 日新電機 日立製作所 富士電機 パナソニック 三菱電機 明電舎 四菱テック 利昌工業（※モールド変圧器に限る）																																																																																																												
自家発電装置	日本内務力発電設備協会の認定証票が貼付されたもの																																																																																																												
蓄電池設備	防災電源用は登録認定機関の認定証票が貼付されたもの																																																																																																												
整流装置	新神戸電機 古河電池 パナソニック G Sユアサ 明電舎 サンケン電気																																																																																																												
交流無停電電源装置	京三製作所 サンケン電気 新神戸電機 高岳製作所 東芝 日本電気精器 日立製作所 容量200KVA以下蓄電池を除く 富士電機 古河電池 パナソニック 三菱電機 明電舎 G Sユアサ																																																																																																												
一般放送装置（消防用以外）	T O A 東芝ライテック J V Cケンウッド パナソニック																																																																																																												
電気時計	シズデンT I C セイコータイムシステム パナソニック																																																																																																												
自動閉鎖装置	運動機構・装置等自主評定委員会の自主評定マークが貼付されたもの																																																																																																												
非常放送装置	登録認定機関の認定証票が貼付されたもの																																																																																																												
非常警報装置（非常ベル）	登録認定機関の認定証票が貼付されたもの																																																																																																												
火災報知装置	登録検定機関の検定合格証票が貼付されたもの																																																																																																												
テレビ共聴機器	D Xアンテナ 東芝ライテック パナソニック マスプロ電工 ハムアンテナ																																																																																																												
ハンドホール差	電気設備工事監理指針 平成25年版（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）による																																																																																																												
避雷針	大阪避雷針工業 日本避雷針工業 東京避雷針工業																																																																																																												
インターホン・ナースコール	アイホン ケアコム パナソニック 東芝ライテック																																																																																																												
電話交換装置	登録認定機関の適合マーク、技術基準適合自己確認マークが貼付されたもの																																																																																																												
ホーム分電盤	パナソニック 東芝ライテック 日東工業 テンパール工業 河村電器産業 内外電機																																																																																																												
盤類	イトウテック 共栄電機工業 光電設																																																																																																												
舞台照明装置	松村電機製作所 アールディエス パナソニック 丸茂電機																																																																																																												
音響・映像装置	パナソニック T O A ソニー ヤマハ パイオニア JVCケンウッド 三菱電機																																																																																																												
中央監視制御装置	山武 パナソニック 東芝 富士通 日立製作所 富士電機システムズ 明電舎																																																																																																												
昇降機設備	日立製作所 東芝エレベータ 日本オーテス・エレベータ フジテック 日本エレベータ 三菱電機 菱電エレベータ施設																																																																																																												
太陽光発電システム	パナソニック 京セラ 東芝 I Tコントロールシステム 三菱電機住環境システムズ G Sユアサ シャープアメニティシステム																																																																																																												
		※ 指定メーカー以外の機材でも監督職員が同等品以上と認めた場合、若しくは評価名簿に記載されたものについてはこれによらない。						打 合 せ 事 項																																																																																																					
								<table><tr><td>官公庁等名</td><td></td><td>打合せ日時</td><td>平成</td><td>年</td><td>月</td><td>日</td></tr><tr><td>打合せ事項</td><td></td><td colspan="5"></td></tr></table>										官公庁等名		打合せ日時	平成	年	月	日	打合せ事項																																																																																				
官公庁等名		打合せ日時	平成	年	月	日																																																																																																							
打合せ事項																																																																																																													
								<table><tr><td>官公庁等名</td><td></td><td>打合せ日時</td><td>平成</td><td>年</td><td>月</td><td>日</td></tr><tr><td>打合せ事項</td><td></td><td colspan="5"></td></tr></table>										官公庁等名		打合せ日時	平成	年	月	日	打合せ事項																																																																																				
官公庁等名		打合せ日時	平成	年	月	日																																																																																																							
打合せ事項																																																																																																													
								<table><tr><td>官公庁等名</td><td></td><td>打合せ日時</td><td>平成</td><td>年</td><td>月</td><td>日</td></tr><tr><td>打合せ事項</td><td></td><td colspan="5"></td></tr></table>										官公庁等名		打合せ日時	平成	年	月	日	打合せ事項																																																																																				
官公庁等名		打合せ日時	平成	年	月	日																																																																																																							
打合せ事項																																																																																																													
								工 事 名																																																																																																					
								春野中学校下水道切替工事																																																																																																					
								図 面 名 特記仕様書（3） 更新日 平成25年12月1日 作 図 年 月 日																																																																																																					
								作 成 係 保 長 課長補佐 課 長 図 面 番 号																																																																																																					
								32-3																																																																																																					

		(有)石 坂 設 備 設 計 事 務 所		設 計	高知市 都市建設部 公共建築課			工 事 名			作 成	係	保 長	課長補佐	課 長	図 面 番 号
		高 知 市 桜 井 町 2 - 3 - 2 5		PHONE (088) 883-1443				春野中学校下水道切替工事								32-3
								図 面 名 特記仕様書（3）		更新日	平成25年12月1日	作 図 年 月 日				



新設汚水樹リスト3-1（前面道路の下水道始発公共樹天端を±0とする）								新設汚水樹リスト3-2（前面道路の下水道始発公共樹天端を±0とする）							
番号	樹仕様	現地盤高	管底		蓋類		備考	番号	樹仕様	現地盤高	管底		蓋類		備考
		GL±0より	GL±0より	現地盤より						GL±0より	GL±0より	現地盤より			
①	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°L	+2188	+1598	-590	樹脂製 タンアツフ 式 φ 150		自在継手100	⑤0	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管200 形状90°L	+5033	+4373	-660	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		自在継手75
②	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管200 形状90°Y	+2205	+1568	-637	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		ゴム製排水継手100	⑤1	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管200 形状90°Y	+5033	+4363	-670	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		ゴム製排水継手100
③	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管200 形状90°Y	+2205	+1558	-647	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		自在継手100	⑤2	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状90°Y	+5033	+4340	-693	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		自在継手100
④	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管200 形状90°Y	+2222	+1483	-739	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		ゴム製排水継手100	⑤3	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°Y	+5033	+4332	-701	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		ゴム製排水継手125
⑤	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管200 形状90°Y	+2217	+1463	-754	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		自在継手100	⑤4	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管200 形状90°L	+5033	+4373	-660	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		自在継手100
⑥	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管200 形状90°Y	+2205	+1397	-808	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		自在継手100	⑤5	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管200 形状90°Y	+5033	+4366	-667	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		ゴム製排水継手100
⑦	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管200 形状ストレート	+2335	+1297	-1038	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200			⑤6	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°Y	+5035	+4327	-708	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		自在継手100
⑧	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状90°Y	+5107	+4677	-430	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手125	⑤7	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°Y	+4980	+4273	-707	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		自在継手50
⑨	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°L	+5107	+4707	-400	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 150		自在継手100	⑤8	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°Y	+4972	+4254	-718	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		自在継手50
⑩	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状90°Y	+5105	+4637	-468	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手125	⑤9	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°L	+4881	+4184	-697	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手150
⑪	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状ストレート	+5136	+4547	-589	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200			⑥0	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°L	+4931	+4092	-839	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手150
⑫	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状ストレート	+4946	+4457	-489	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200			⑥1	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°L	+4949	+4074	-877	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手150
⑬	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状ストレート	+4877	+4367	-510	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200			⑥2	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°L	+4973	+4016	-957	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手150
⑭	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状ストレート	+4808	+4277	-531	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200			⑥3	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°L	+4970	+3959	-1011	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手150
⑮	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状90°Y	+4782	+4227	-555	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200			⑥4	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状ストレート	+4953	+3851	-1102	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		
⑯	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状90°L	+4760	+4192	-568	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手125	⑥5	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°L	+5252	+4852	-400	樹脂製 タンアツフ 式 φ 150		自在継手50
⑰	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状ストレート	+4818	+4448	-370	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 150		ゴム製排水継手100	⑥6	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°Y	+5153	+4769	-384	樹脂製 タンアツフ 式 φ 150		自在継手100
⑱	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状90°Y	+4819	+4127	-692	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手125	⑥7	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状ストレート	+5112	+4697	-415	樹脂製 タンアツフ 式 φ 150		
⑲	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状90°Y	+4879	+4072	-807	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手125	⑥8	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°L	+5072	+4625	-447	樹脂製 タンアツフ 式 φ 150		自在継手100
⑳	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状45°L	+4881	+4042	-839	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手125	⑥9	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管200 形状90°L	+5262	+4599	-663	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		自在継手50
㉑	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°L	+5021	+4351	-670	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		自在継手125	⑦0	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°L	+5327	+4927	-400	樹脂製 タンアツフ 式 φ 150		自在継手50
㉒	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°Y	+5021	+4341	-680	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		ゴム製排水継手125	⑦1	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°Y	+5286	+4872	-414	樹脂製 タンアツフ 式 φ 150		自在継手100
㉓	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°Y	+5083	+4321	-762	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		ゴム製排水継手125	⑦2	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°L	+5245	+4805	-440	樹脂製 タンアツフ 式 φ 150		自在継手100
㉔	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°Y	+5083	+4311	-772	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		自在継手125	⑦3	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状ストレート	+5158	+4720	-438	樹脂製 タンアツフ 式 φ 150		
㉕	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°Y	+5063	+4287	-776	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		自在継手100	⑦4	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管200 形状90°Y	+5262	+4594	-668	樹脂製 タンアツフ 式 φ 200		自在継手100
㉖	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°Y	+5044	+4155	-889	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手50	⑦5	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管200 形状90°L	+5240	+4547	-693	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手100
㉗	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°Y	+4889	+4015 =4032	-874 =857	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手150	⑦6	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管200 形状90°L	+5242	+4524	-718	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手100
㉘	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°L	+4901	+4551	-350	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 150		自在継手100	⑦7	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管200 形状90°Y	+5150	+4408	-742	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手100
㉙	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°Y	+4901	+4545	-356	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 150		ゴム製排水継手100	⑦8	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管200 形状ストレート	+5097	+4343	-754	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		
㉚	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°Y	+4901	+4051	-850	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手150	⑦9	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状90°Y	+5044	+4278	-768	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手100
㉛	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°L	+4913	+4563	-350	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 150		自在継手100	⑧0	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状90°Y	+5044	+4271	-773	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手100
㉜	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°Y	+4913	+4553	-360	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 150		ゴム製排水継手100	⑧1	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状45°Y	+5018	+4245	-773	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手100
㉝	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°Y	+4913	+4021	-892	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手150	⑧2	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状90°Y	+4989	+4225	-764	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手100
㉞	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°L	+5266	+4826	-440	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 150		自在継手50	⑧3	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°Y	+4962	+3743	-1219	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手125
㉟	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状ストレート	+5171	+4741	-430	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 150			⑧4	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状ストレート	+5116	+3606	-1510	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手150
㊱	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°Y	+5176	+3940	-1236	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手100	⑧5	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管200 形状90°L	+5144	+4704	-440	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 150		自在継手50
㊲	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状ストレート	+5173	+3840	-1333	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200			⑧6	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管200 形状90°L	+5144	+4692	-452	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 150		自在継手100
㊳	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°Y	+5182	+4742	-440	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 150			⑧7	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°Y	+5142	+4662	-452	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手150
㊴	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°Y	+5174	+4670	-504	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 150		自在継手100	⑧8	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状ストレート	+5143	+4570	-573	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		
㊵	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状45°L	+5174	+4590	-584	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 150		自在継手100	⑧9	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°L	+5133	+4478	-655	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手150
㊶	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管200 形状45°L	+5176	+4572	-604	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手100	⑨0	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°L	+5080	+4580	-500	樹脂製 タンアツフ 式 φ 150		ゴム製排水継手100
㊷	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°L	+5295	+4795	-500	樹脂製 タンアツフ 式 φ 150		自在継手100								
㊸	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状45°L	+5294	+4698	-596	樹脂製 タンアツフ 式 φ 150		自在継手100								
㊹	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状45°Y	+5168	+4517	-651	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手100 自在継手125								
㊺	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°Y	+5168	+3746	-1422	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ 200		自在継手150								
㊻	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状ストレート	+2449	+2049	-400	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T25 φ 200		自在継手150								
㊼	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状45°L	+1632	+1232	-400	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T25 φ 200		自在継手150								
㊽	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°L	+5051	+4621	-430	樹脂製 タンアツフ 式 φ 150		自在継手50								
㊾	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状ストレート	+5045	+4547	-498	樹脂製 タンアツフ 式 φ 150										

工事名称

春野中学校下水道切替工事

図面名称

汚水樹リスト－1

縮尺

1/ 1/ 1/

日付

H26年 3 月 日

設計

石 坂

（有）石坂設備設計事務所

高知市桜井町2－3－25 PHONE (088) 883-1443

図番

32 枚ノ内 5

新設汚水樹リスト3-3（前面道路の下水道始発公共樹天端を±0とする）

番 号	樹 仕 様	現地盤高	管 底		蓋 類	備 考
		GL±0より	GL±0より	現地盤より		
⑨1	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°Y	+5081	+4552	-529	樹脂製 ターンアップ`式 φ150	自在継手100
⑨2	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状90°L	+5083	+4525	-558	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ200	自在継手125
⑨3	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状90°L	+5087	+4505	-582	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ200	自在継手125
⑨4	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°L	+5080	+4630	-450	樹脂製 ターンアップ`式 φ150	自在継手100
⑨5	小口径ビニル製インバート樹 口径100－立上管150 形状90°L	+5083	+4605	-478	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ150	自在継手100
⑨6	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状90°Y	+5087	+4462	-625	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ200	自在継手100
⑨7	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状90°L	+5111	+4438	-673	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ200	自在継手100
⑨8	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状ストレート	+5140	+4343	-797	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ200	
⑨9	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状90°L	+5078	+4638	-440	樹脂製 ターンアップ`式 φ200	自在継手100
⑩0	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状90°Y	+5140	+4248	-892	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ200	自在継手100
⑩1	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状ストレート	+5140	+4159	-981	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ200	
⑩2	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状90°Y	+5135	+4065	-1070	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ200	自在継手125
⑩3	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状45°L	+5122	+4015	-1127	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ200	自在継手150
⑩4	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状ストレート	+5110	+3960	-1150	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ200	自在継手150
⑩5	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状ストレート	+4008	+3608	-400	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ200	自在継手150
⑩6	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状ストレート	+2906	+2506	-400	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ200	自在継手150
⑩7	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状ストレート	+1808	+1408	-400	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ200	自在継手150
⑩8	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状ストレート	+710	+310	-400	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ200	自在継手150
⑩9	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状ストレート	+710	+310	-400	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ200	自在継手150
⑩10	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状ドロップ`	+585	-954	-1539	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T25 φ200	自在継手150
⑩11	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状ストレート	+494	-939	-1433	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T25 φ200	自在継手150
⑩12	小口径ビニル製インバート樹 口径150－立上管200 形状ストレート	+188	-937	-1151	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T25 φ200	自在継手150

新設ブルー排水用樹リスト（前面道路の下水道始発公共樹天端を±0とする）

記 号	樹 仕 様	現地盤高	管 底		蓋 類	備 考
		GL±0より	GL±0より	現地盤より		
Ⓐ	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状90°Y	+2283	+1913	-370	樹脂製 ターンアップ`式 φ200	自在継手125
Ⓑ	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状90°L	+2355	+1855	-500	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ200	自在継手125
Ⓒ	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状90°L	+2740	+1835	-905	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ200	自在継手125
Ⓓ	小口径ビニル製インバート樹 口径75－立上管150 形状90° L	+5107	+4727	-380	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ150	自在継手75
Ⓔ	小口径ビニル製インバート樹 口径125－立上管200 形状90°Y	+5107	+4717	-390	止水キャップ付き防護蓋 受枠付 T8 φ200	自在継手125

特 記 事 項

1 屋外掘削に際しては既存埋設配管を事前調査をし、打合せのうえ充分留意して施工にあたること。

2 施工にあたり既存構築物を破損した場合は無償にて原形に復すこと。

3 当該記載の各拠点レベルはあくまで参考値とし、施工に当たっては事前にレベル測量を行い、その数値をもって施工図作成のこと。

4 屋外配管の敷設替え（給水、雑排水、汚水）については必要に応じて、ガードフェンスH=1,800等にて配管作業中の安全を図ること。

5 小口径ビニル樹は底部コンクリート100t、上部コンクリート150tを見込むこと。

6 改修に伴い既存排水管に新規排水管を接続する場合は必ず、やりとり継手（屋外排水用）、差込みソケット、自在継手、ゴム製排水継手等を見込むこと。

小口径汚水ビニル樹撤去リスト

記 号	樹 仕 様		管 底	蓋 類	備 考
	主 管	立上り管	現地盤より		
㍑	VP75	VU125	370	樹脂製ターンアップ式φ125	立上りビニル管と蓋類撤去（トラップ共）
㍑イ	VU100	VU150	760	樹脂製ターンアップ式φ150	立上りビニル管と蓋類撤去
㍑ウ	VP100	VU150	630	樹脂製ターンアップ式φ150	立上りビニル管と蓋類撤去
㍑エ	VP75	VU125	360	樹脂製ターンアップ式φ150	立上りビニル管と蓋類撤去（トラップ共）
㍑オ	VP100	VU200	660	樹脂製ターンアップ式φ200	立上りビニル管と蓋類撤去
㍑カ	VP100	VU200	830	樹脂製ターンアップ式φ200	立上りビニル管と蓋類撤去
㍑キ	VP100	VU150	320	樹脂製ターンアップ式φ150	立上りビニル管と蓋類撤去 アスファルト舗装補修共
㍑ク	VP100	VU150	345	樹脂製ターンアップ式φ150	立上りビニル管と蓋類撤去 アスファルト舗装補修共
㍑ケ	VP100	VU150	400	樹脂製ターンアップ式φ150	立上りビニル管と蓋類撤去 アスファルト舗装補修共
㍑コ	VP100	VU150	520	樹脂製ターンアップ式φ150	立上りビニル管と蓋類撤去 アスファルト舗装補修共
㍑サ	VP100	VU150	640	樹脂製ターンアップ式φ150	立上りビニル管と蓋類撤去 アスファルト舗装補修共
㍑シ	VP100	VU200	740	鑄鉄保護ハット受け枠付きφ250 止水キャップ付き	立上りビニル管と蓋類撤去 アスファルト舗装補修共
㍑ス	VP100	VU200	800	鑄鉄保護ハット受け枠付きφ250 止水キャップ付き	立上りビニル管と蓋類撤去 アスファルト舗装補修共
㍑セ	VP100	VU200	880	鑄鉄保護ハット受け枠付きφ250 止水キャップ付き	立上りビニル管と蓋類撤去 アスファルト舗装補修共
㍑ソ	VP100	VU200	990	樹脂製ターンアップ式φ150	立上りビニル管と蓋類撤去
㍑タ	VP100	VU150	480	樹脂製ターンアップ式φ150	立上りビニル管と蓋類撤去（トラップ共）

汚水樹撤去リスト

記 号	樹 仕 様	管 底	蓋 類	備 考
		現地盤より		
㍑あ	RC製現場打ち 450x450	340	鑄鉄製マンホールφ450	汚水樹本体及び蓋類全て撤去 アスファルト舗装補修共
㍑い	RC製現場打ち 450x450	350	鑄鉄製マンホールφ450	汚水樹本体及び蓋類全て撤去 アスファルト舗装補修共
㍑う	RC製現場打ち 450x450	380	鑄鉄製マンホールφ450	汚水樹本体及び蓋類全て撤去 アスファルト舗装補修共
㍑え	RC製現場打ち 450x450	400	鑄鉄製マンホールφ450	汚水樹本体及び蓋類全て撤去 アスファルト舗装補修共
㍑お	RC製現場打ち 450x450	460	鑄鉄製マンホールφ450	汚水樹本体及び蓋類全て撤去 アスファルト舗装補修共
㍑か	RC製現場打ち 450x450	680	鑄鉄製マンホールφ450	汚水樹本体及び蓋類全て撤去 アスファルト舗装補修共
㍑き	RC製現場打ち 500x500	850	鑄鉄製マンホールφ500	汚水樹本体及び蓋類全て撤去 アスファルト舗装補修共
㍑く	RC製現場打ち 450x450	570	鑄鉄製マンホールφ450	汚水樹本体及び蓋類全て撤去 コンクリート土間補修共
㍑け	RC製現場打ち 450x450	500	鑄鉄製マンホールφ450	汚水樹本体及び蓋類全て撤去 アスファルト舗装補修共
㍑こ	RC製現場打ち 450x450	600	鑄鉄製マンホールφ450	汚水樹本体及び蓋類全て撤去
㍑さ	RC製現場打ち 450x450	640	鑄鉄製マンホールφ450	汚水樹本体及び蓋類全て撤去
㍑し	RC製現場打ち 450x450	680	鑄鉄製マンホールφ450	汚水樹本体及び蓋類全て撤去
㍑す	RC製現場打ち 500x500	810	鑄鉄製マンホールφ500	汚水樹本体及び蓋類全て撤去
㍑せ	RC製現場打ち 500x500	880	鑄鉄製マンホールφ500	汚水樹本体及び蓋類全て撤去
㍑そ	RC製現場打ち 500x500	990	鑄鉄製マンホールφ500	汚水樹本体及び蓋類全て撤去
㍑た	RC製現場打ち 900x900	1190	鑄鉄製マンホールφ600	汚水樹本体及び蓋類全て撤去
㍑ち	RC製現場打ち 900x900	1200	鑄鉄製マンホールφ600	汚水樹本体及び蓋類全て撤去

高知市都市建設部公共建築課

係 係長 課長補佐 課長

(有)石坂設備設計事務所

高知市桜井町2-3-25 PHONE (088) 883-1443

図 番

32 枚ノ内 6

工 事 名 称

春野中学校下水道切替工事

図 面 名 称

汚水樹リスト-2

縮 尺

1/ 1/ 1/

日 付

H26年 3 月 日

設 計

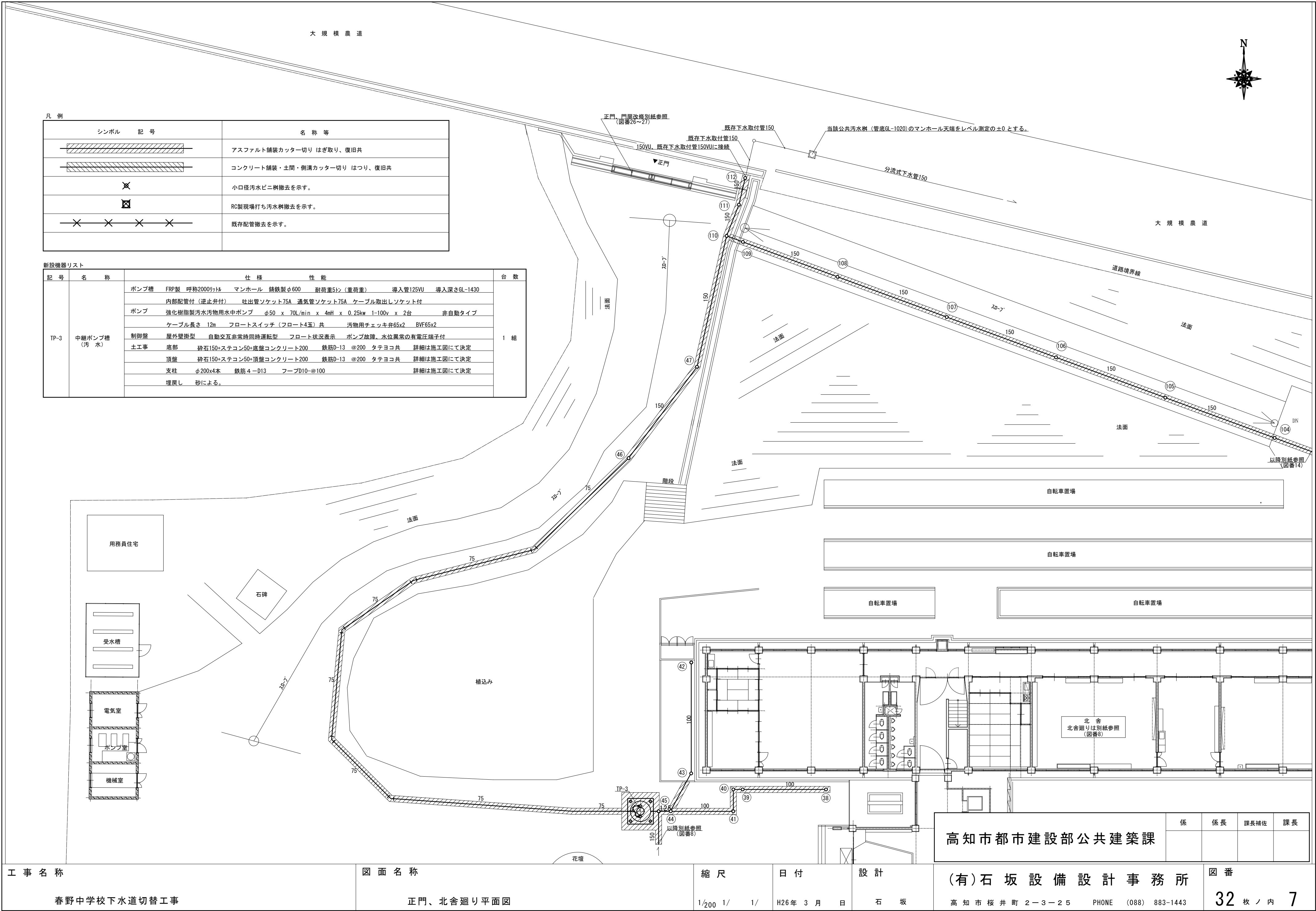
石 坂

高知市都市建設部公共建築課

(有)石坂設備設計事務所

図 番

32 枚ノ内 6

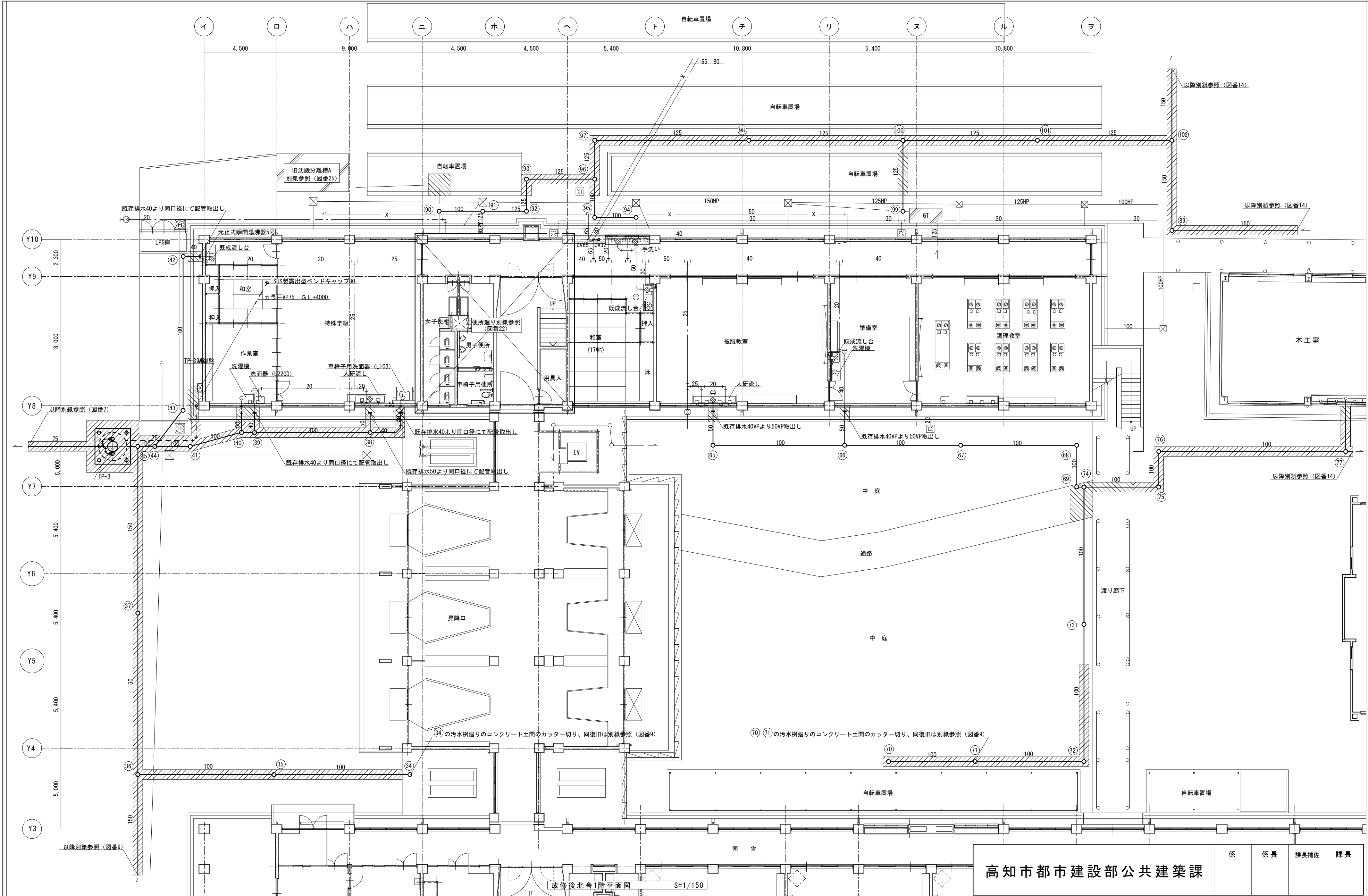


シンボル	記号	名称等
		アスファルト舗装カッター切り はぎ取り、復旧共
		コンクリート舗装・土間・側溝カッター切り はつり、復旧共
		小口径汚水ビニ樹撤去を示す。
		RC製現場打ち汚水樹撤去を示す。
		既存配管撤去を示す。

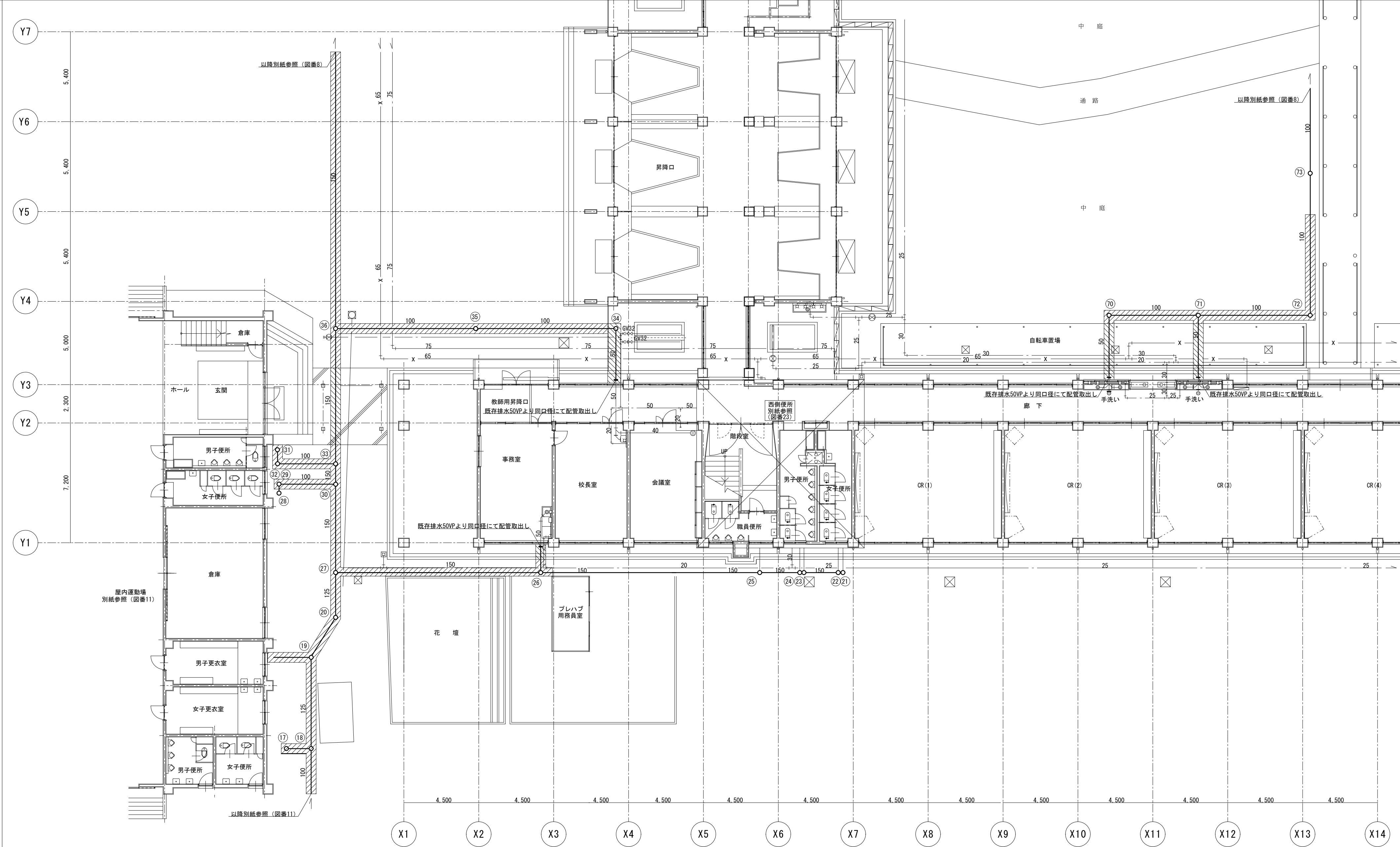
新設機器リスト			
記号	名称	仕様性能	台数
TP-3	中継ポンプ槽 (汚水)	ポンプ槽 FRP製 呼称2000リットル マンホール 鋳鉄製φ600 耐荷重5トン(重荷重) 導入管125VU 導入深さGL-1430	1組
		内部配管付(逆止弁付) 吐出管ソケット75A 通気管ソケット75A ケーブル取出しソケット付	
		ポンプ 強化樹脂製汚水汚物用水中ポンプ φ50 x 70L/min x 4mH x 0.25kw 1-100v x 2台 非自動タイプ	
		ケーブル長さ 12m フロートスイッチ(フロート4玉)共 汚物用チェック弁65x2 BVF65x2	
		制御盤 屋外壁掛型 自動交互非常時同時運転転型 フロート状況表示 ポンプ故障、水位異常の有電圧端子付	
		土工事 底部 砕石150+ステコン50+底盤コンクリート200 鉄筋D-13 @200 タテヨコ共 詳細は施工図にて決定	
		頂盤 砕石150+ステコン50+頂盤コンクリート200 鉄筋D-13 @200 タテヨコ共 詳細は施工図にて決定	
		支柱 φ200x4本 鉄筋4-D13 フープD10-@100 詳細は施工図にて決定	
		埋戻し 砂による。	

高知市都市建設部公共建築課	係	係長	課長補佐	課長

工事名称	図面名称	縮尺	日付	設計	(有)石坂設備設計事務所	図番
春野中学校下水道切替工事	正門、北舎廻り平面図	1/200 1/ 1/	H26年 3 月 日	石 坂	高知市桜井町2-3-25 PHONE (088) 883-1443	32 枚ノ内 7



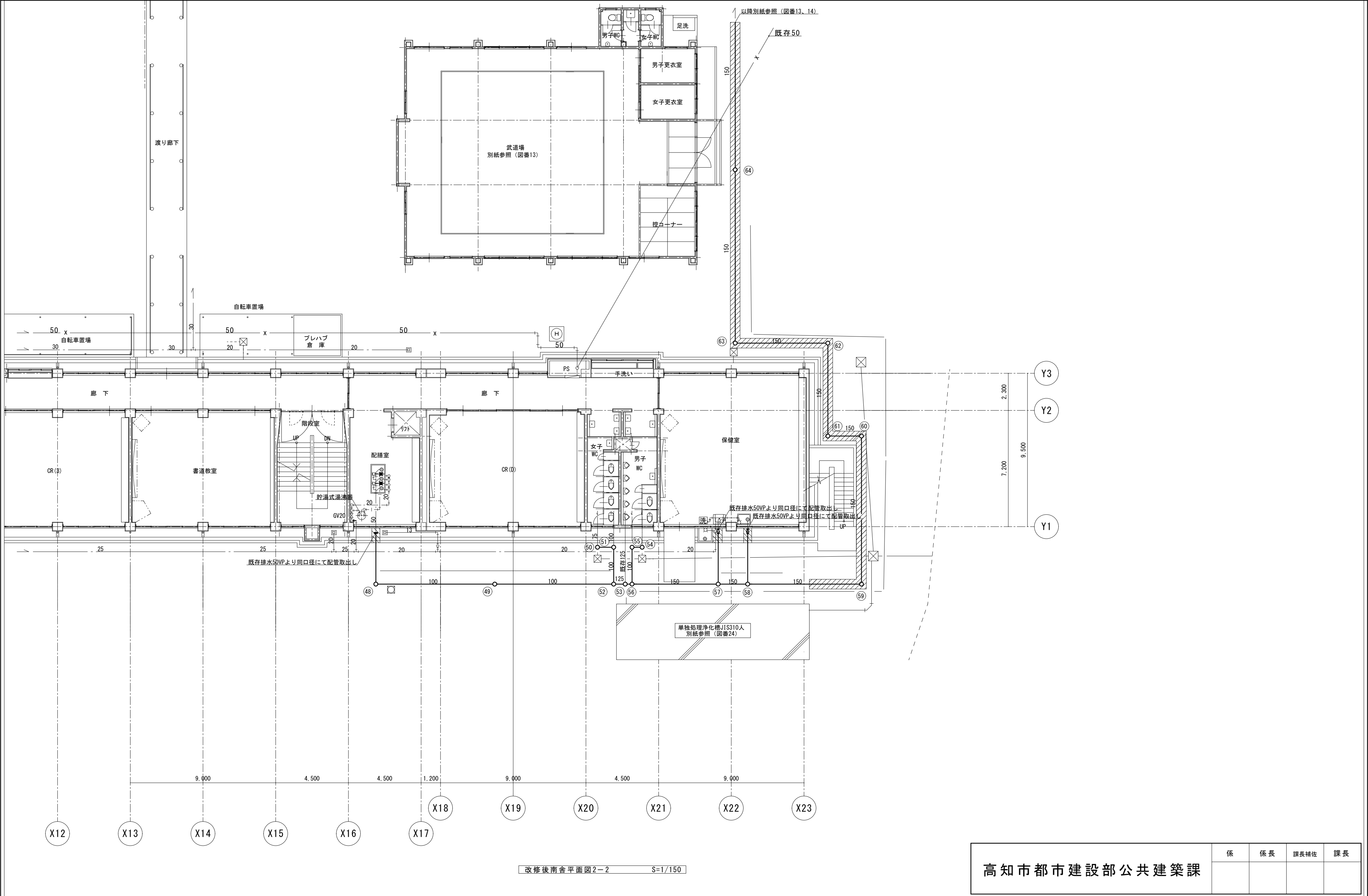
工 事 名 称	図 面 名 称	縮 尺	日 付	設 計	(有)石 坂 設 備 設 計 事 務 所	図 番
春野中学校下水道切替工事	改修後北舎1階平面図	1/150 1/ 1/	H26年 3 月 日	石 坂	高 知 市 桜 井 町 2 - 3 - 2 5 PHONE (088) 883-1443	32 枚ノ内 8



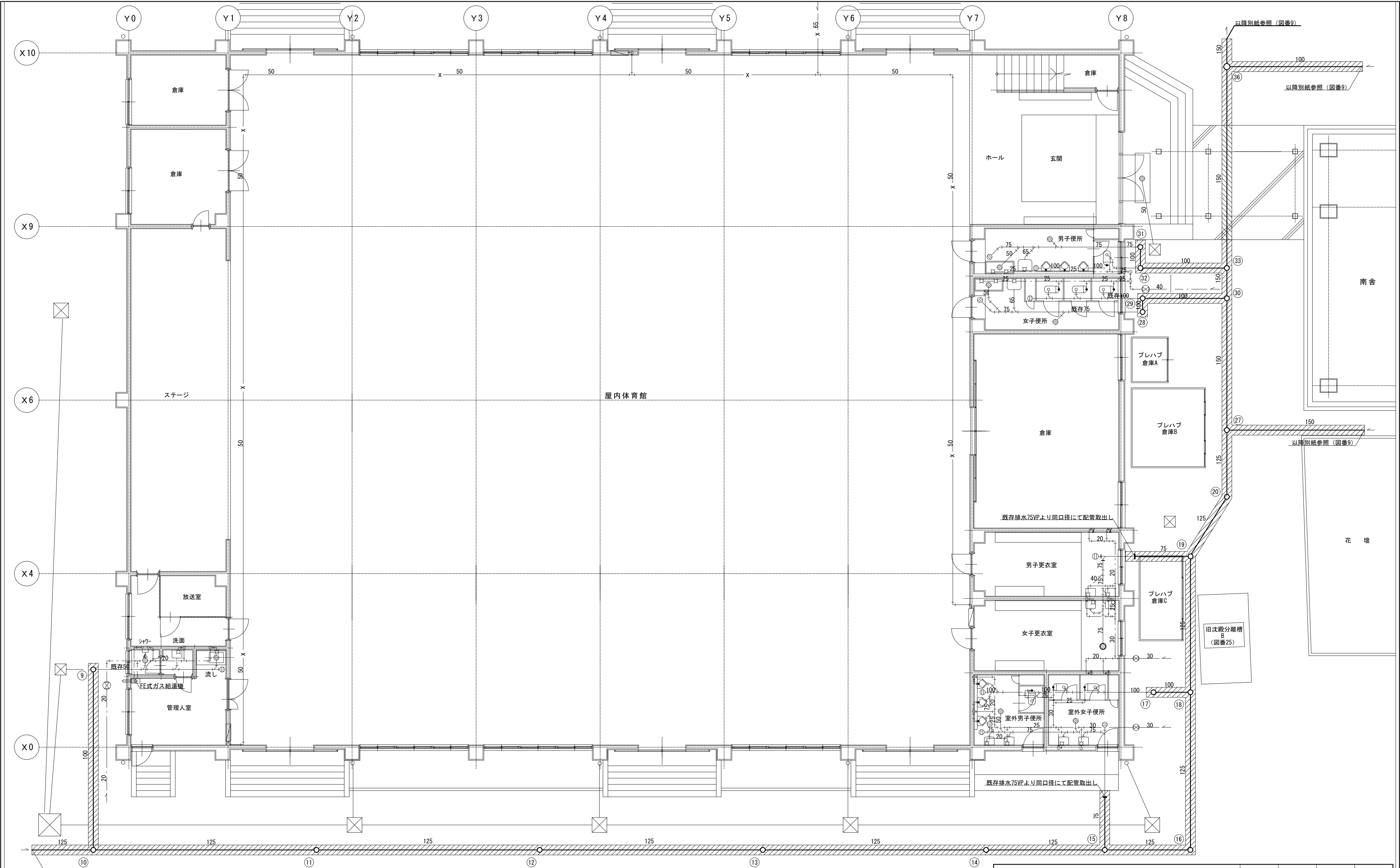
改修後南舎平面図2-1 S=1/150

高知市都市建設部公共建築課	係	係長	課長補佐	課長

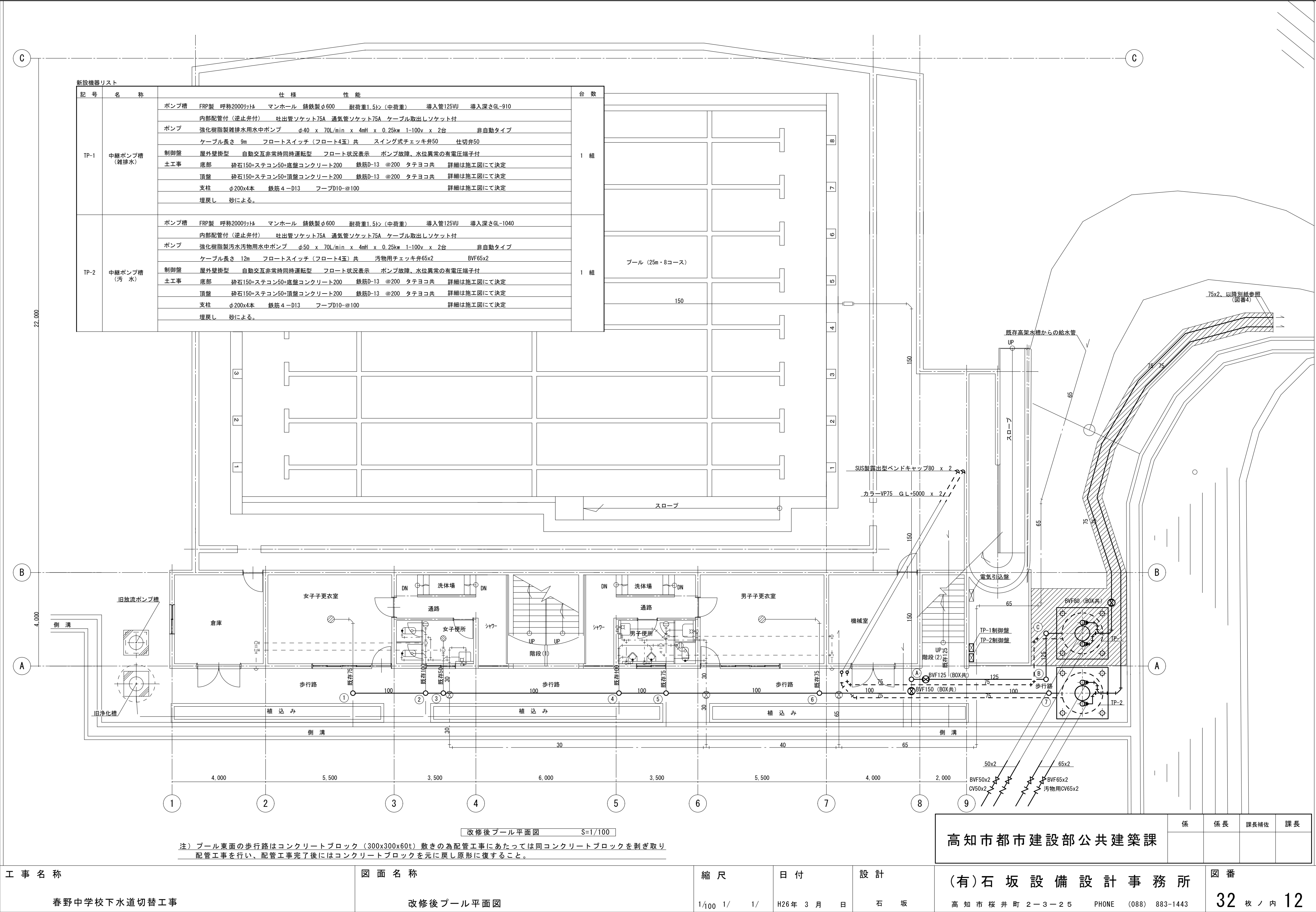
工 事 名 称	図 面 名 称	縮 尺	日 付	設 計	(有)石 坂 設 備 設 計 事 務 所	図 番
春野中学校下水道切替工事	改修後南舎1階平面図2-1	1/150 1/ 1/	H26年 3 月 日	石 坂	高 知 市 桜 井 町 2-3-2 5 PHONE (088) 883-1443	32 枚ノ内 9

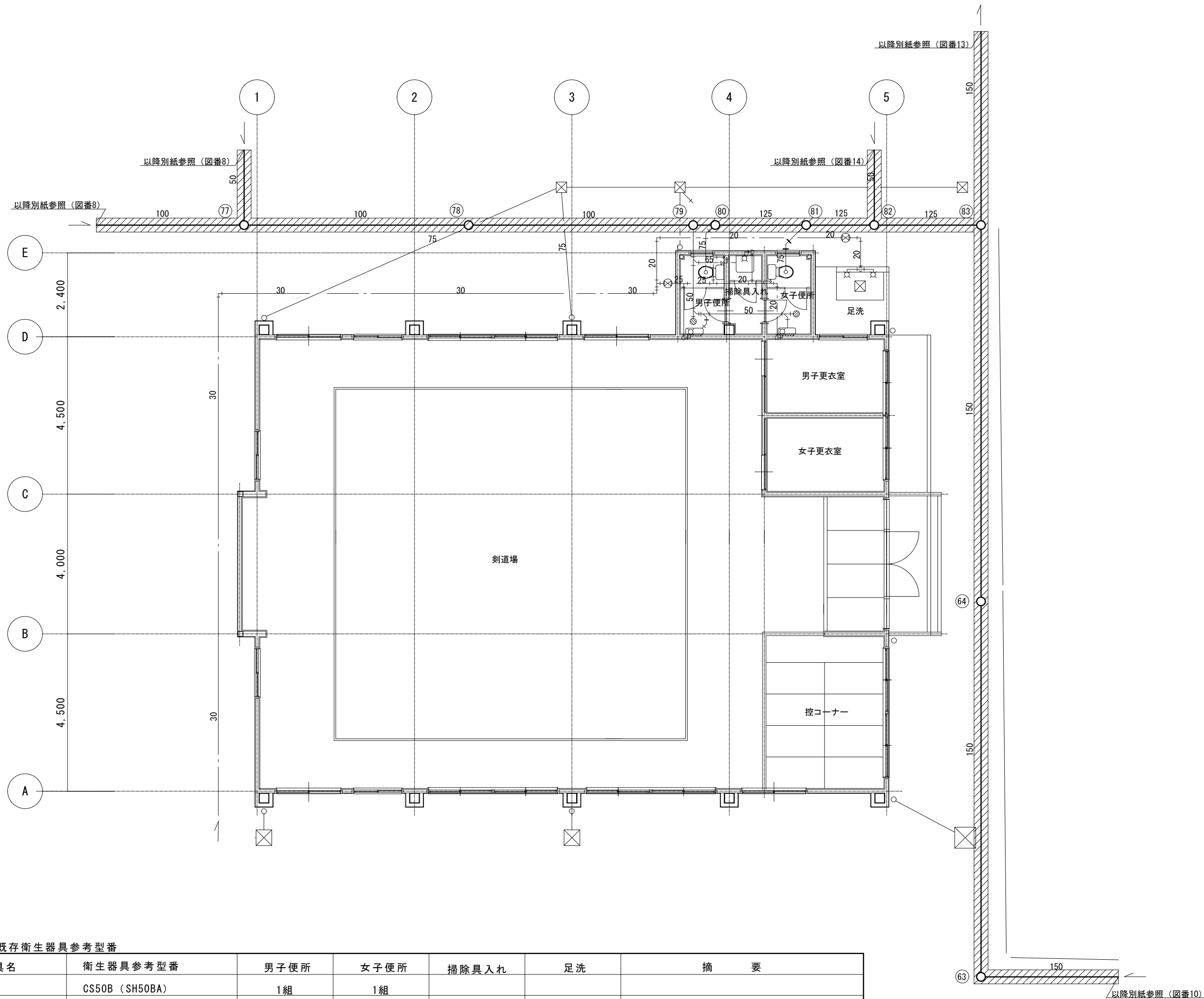


工 事 名 称	図 面 名 称	縮 尺	日 付	設 計	(有)石 坂 設 備 設 計 事 務 所	図 番
春野中学校下水道切替工事	改修後南舎1階平面図2-2	1/150 1/ 1/	H26年 3 月 日	石 坂	高 知 市 桜 井 町 2 - 3 - 2 5 PHONE (088) 883-1443	32 枚 ノ 内 10



<div>以略別紙参照（図番4）</div> <div>改修後屋内体育館平面図</div> <div>S=1/100</div> <div>注）プレハブ倉庫A、B及びCを仮置場から元の位置に戻し、原形に復すこと。</div>							高知市都市建設部公共建築課				係	係長	課長補佐	課長
工 事 名 称		図 面 名 称			縮 尺	日 付	設 計	(有)石 坂 設 備 設 計 事 務 所		図 番				
春野中学校下水道切替工事		改修後屋内体育館平面図			1/100 1/ 1/	H26年 3 月 日	石 坂	高 知 市 桜 井 町 2 - 3 - 2 5 PHONE (088) 883-1443		32 枚 ノ 内 11				





武道館便所既存衛生器具参考型番

衛生器具名	衛生器具参考型番	男子便所	女子便所	掃除具入れ	足洗	摘要
腰掛便器	CS50B (SH50BA)	1組	1組			
掃除用流し	SK322 (T200ESNR13)			1組		
手洗器	LSJ870AP	1組	1組			
給水栓	T200SNR13				2個	

改修後武道館1階平面図 S=1/100

高知市都市建設部公共建築課

係	係長	課長補佐	課長

工 事 名 称

図 面 名 称

縮 尺

日 付

設 計

(有)石坂設備設計事務所

図 番

春野中学校下水道切替工事

改修後武道館1階平面図

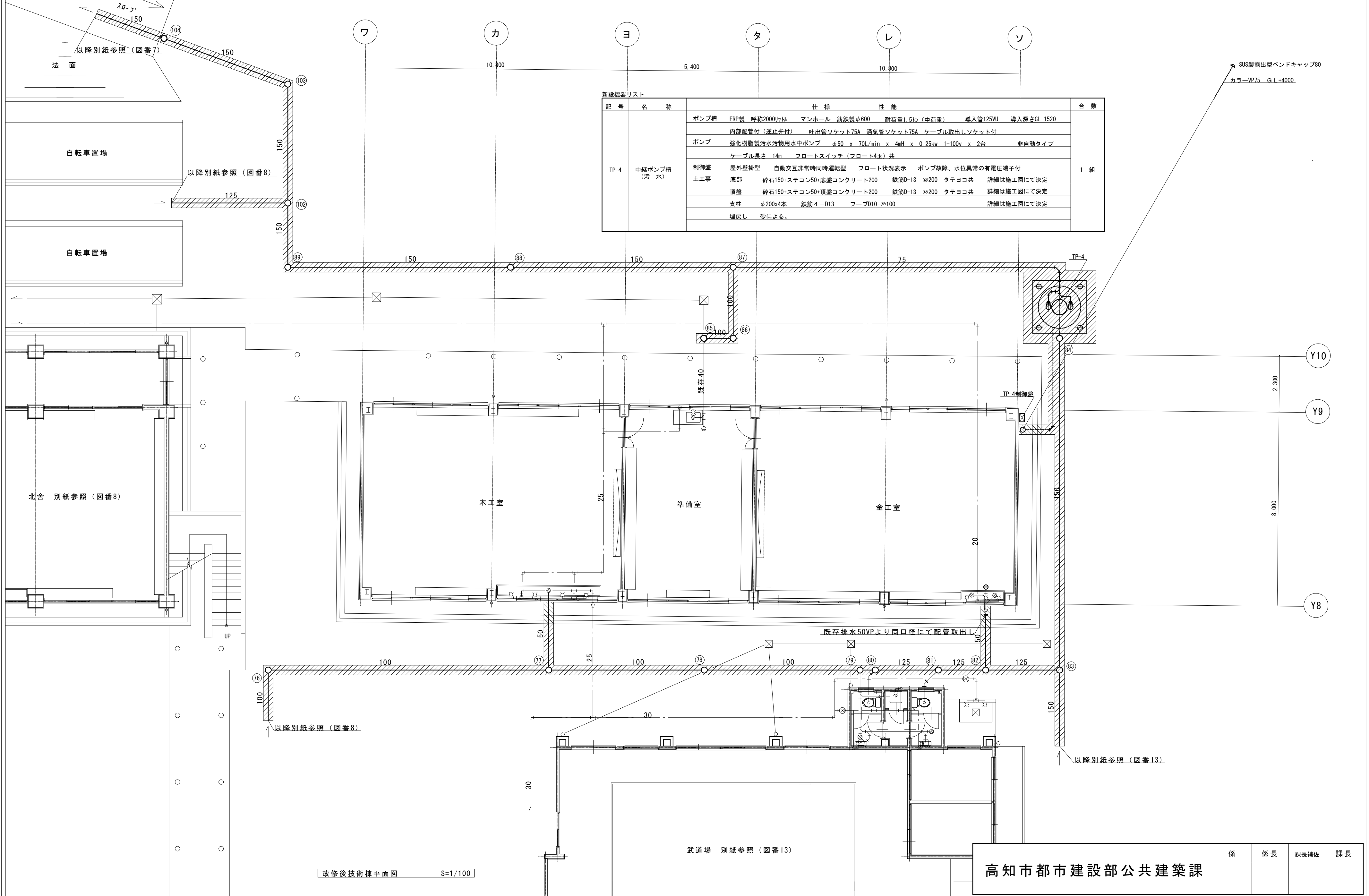
1/100 1/ 1/

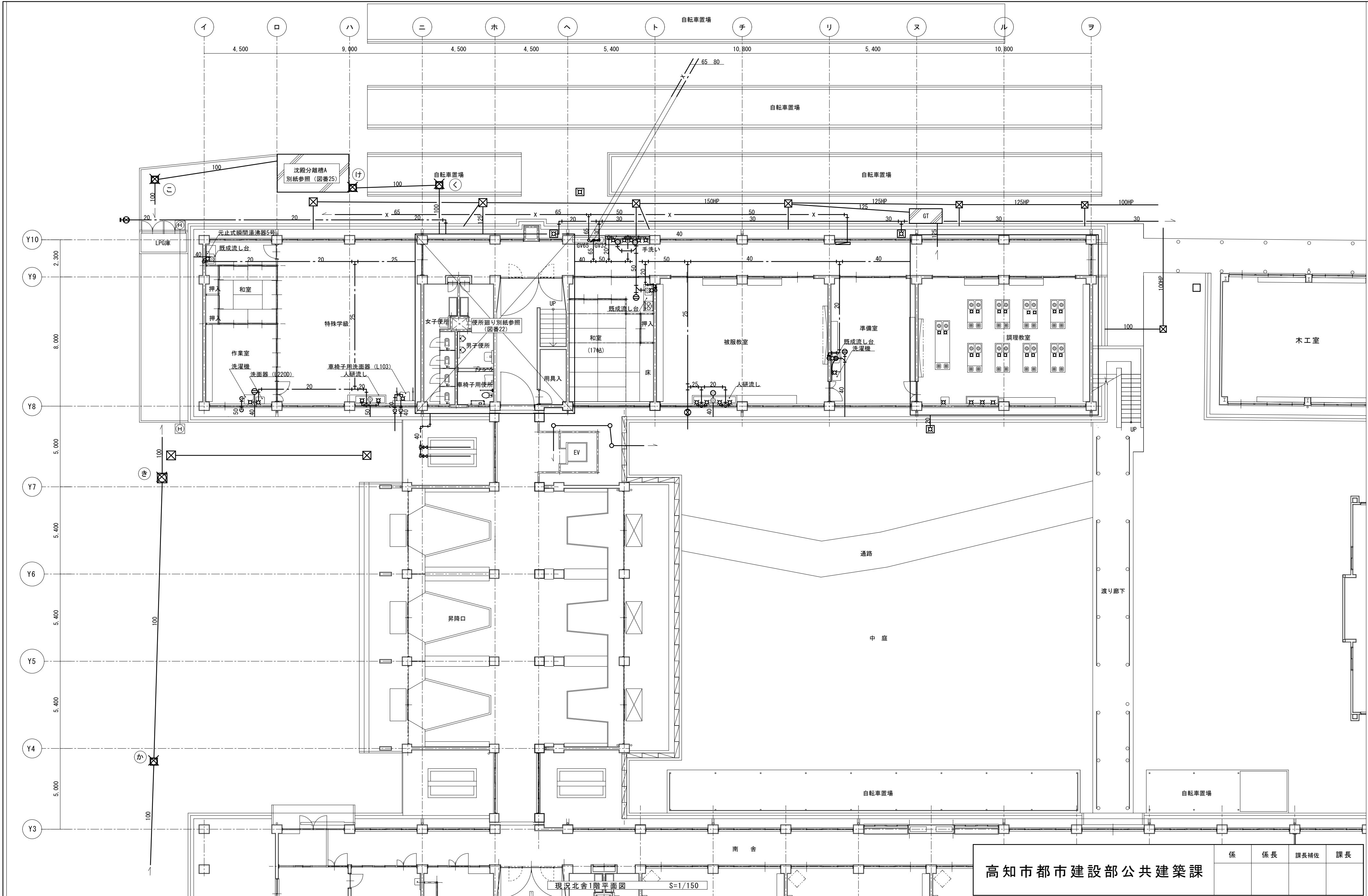
H26年 3 月 日

石 坂

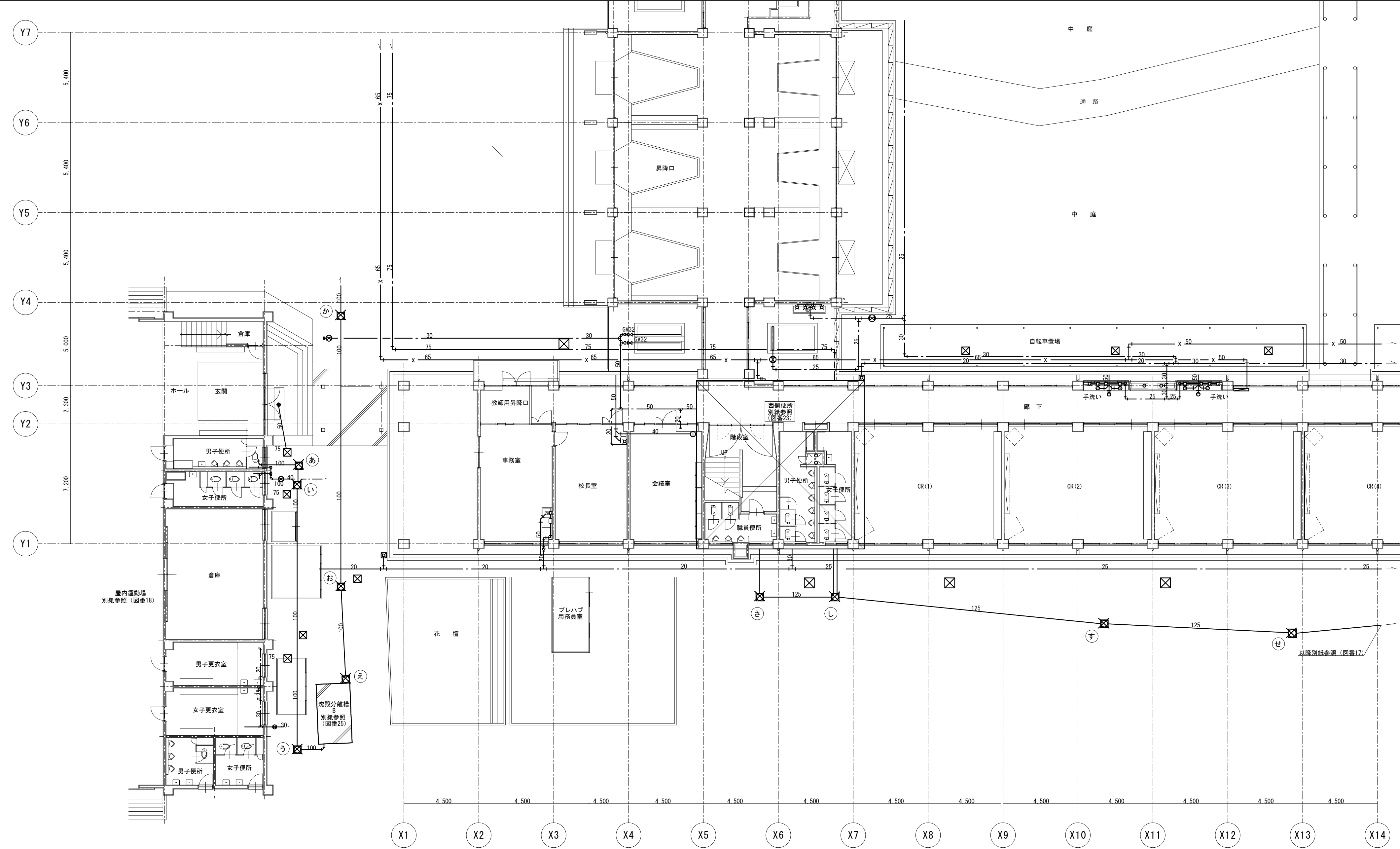
高 知 市 桜 井 町 2 - 3 - 2 5 PHONE (088) 883-1443

32 枚 / 内 13





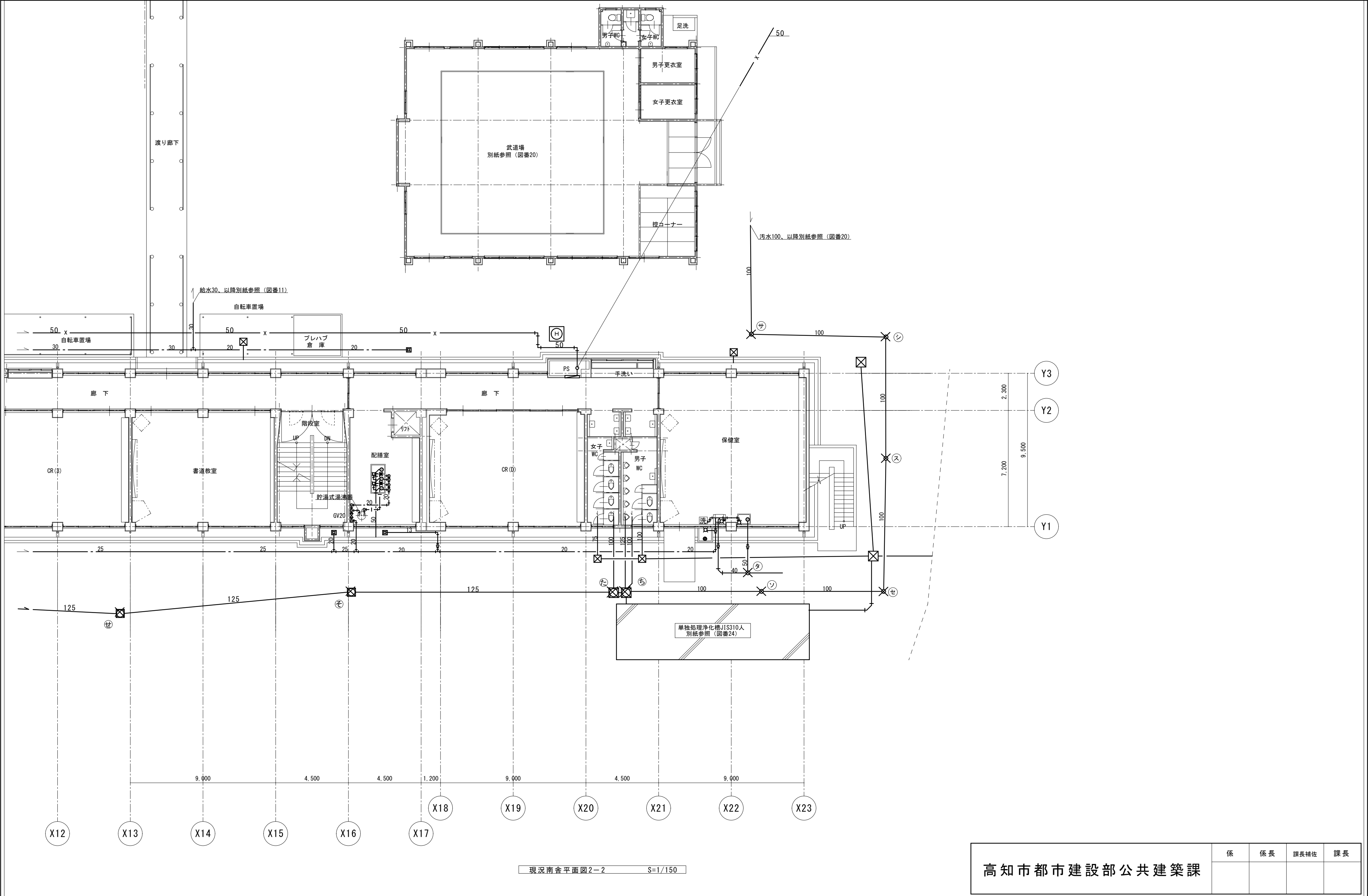
工 事 名 称	図 面 名 称	縮 尺	日 付	設 計	(有)石 坂 設 備 設 計 事 務 所	図 番
春野中学校下水道切替工事	現況北舎1階平面図	1/150 1/ 1/	H26年 3 月 日	石 坂	高 知 市 桜 井 町 2－3－2 5 PHONE (088) 883-1443	32 枚 ノ 内 15



現況南舎平面図2-1 S=1/150

高知市都市建設部公共建築課	係	係長	課長補佐	課長

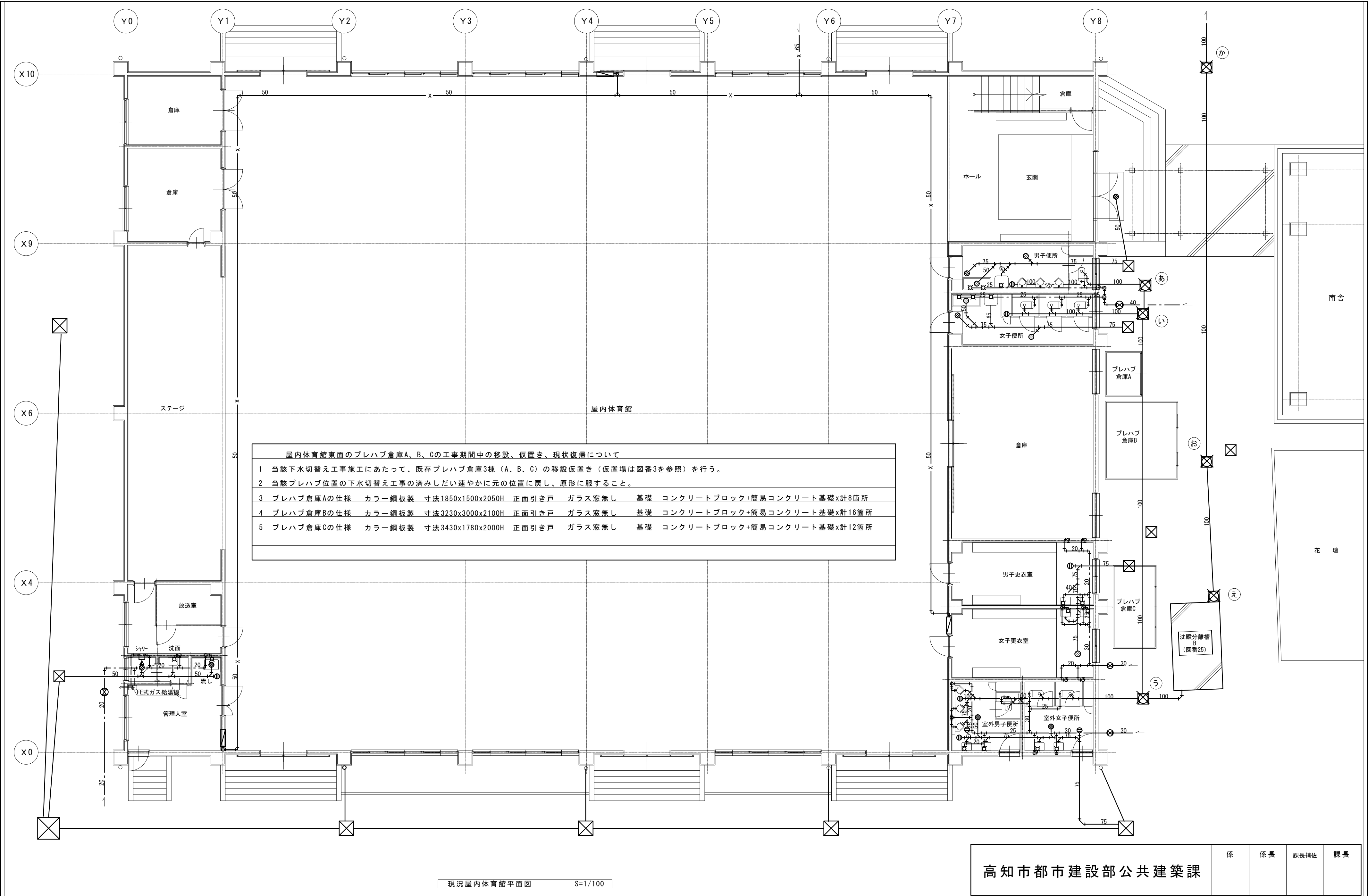
工 事 名 称	図 面 名 称	縮 尺	日 付	設 計	(有)石 坂 設 備 設 計 事 務 所	図 番
春野中学校下水道切替工事	現況南舎1階平面図2-1	1/150 1/ 1/	H26年 3 月 日	石 坂	高 知 市 桜 井 町 2-3-2 5 PHONE (088) 883-1443	32 枚 ノ 内 16

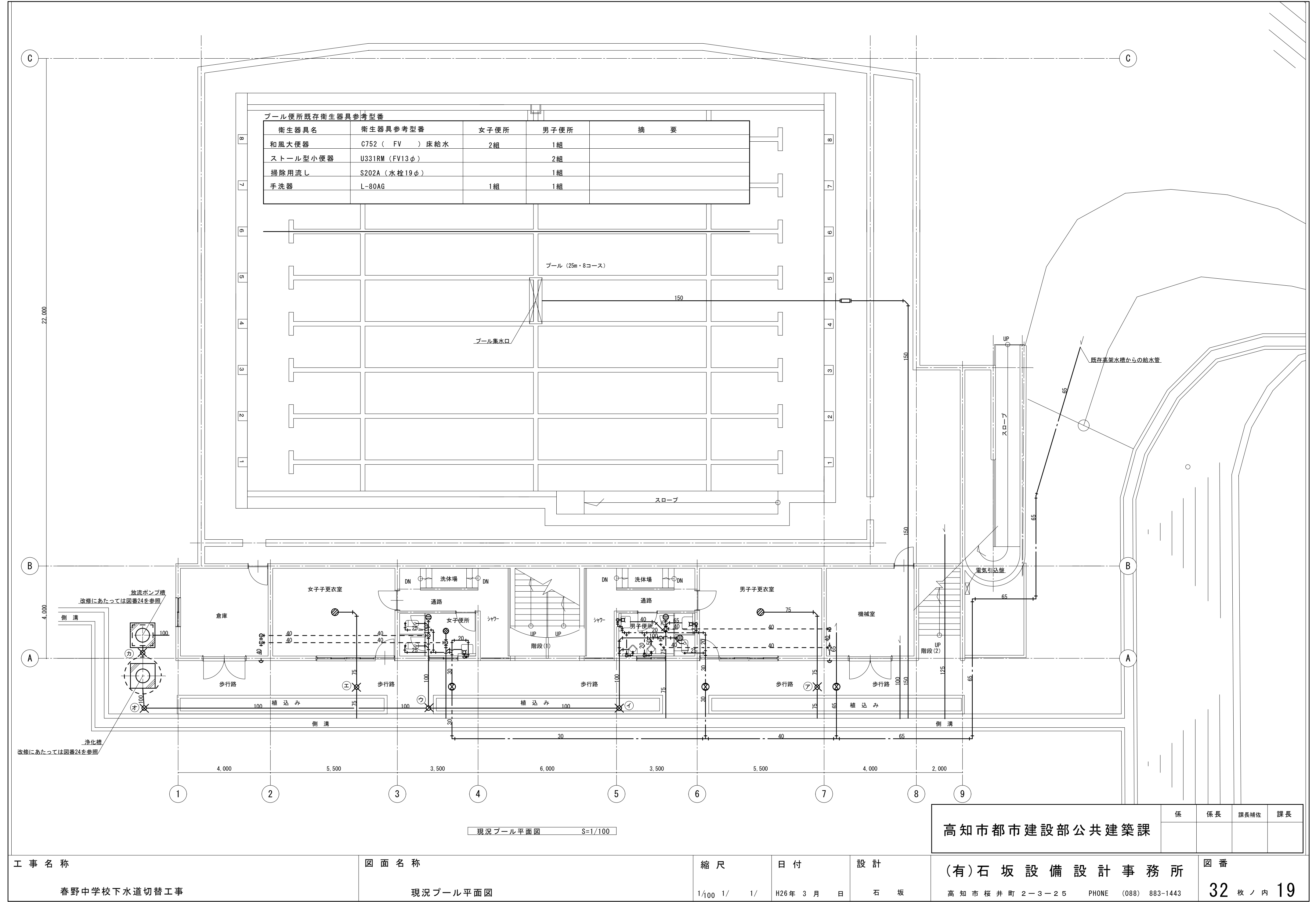


現況南舎平面図2-2 S=1/150

高知市都市建設部公共建築課	係	係長	課長補佐	課長

工 事 名 称	図 面 名 称	縮 尺	日 付	設 計	(有)石 坂 設 備 設 計 事 務 所	図 番
春野中学校下水道切替工事	現況南舎1階平面図2-2	1/150 1/ 1/	H26年 3 月 日	石 坂	高 知 市 桜 井 町 2 - 3 - 2 5 PHONE (088) 883-1443	32 枚 ノ 内 17





プール便所既存衛生器具参考型番				
衛生器具名	衛生器具参考型番	女子便所	男子便所	摘 要
和風大便器	C752 (FV) 床給水	2組	1組	
ストール型小便器	U331RM (FV13φ)		2組	
掃除用流し	S202A (水栓19φ)		1組	
手洗器	L-80AG	1組	1組	

プール (25m・8コース)

プール集水口

スロープ

スロープ

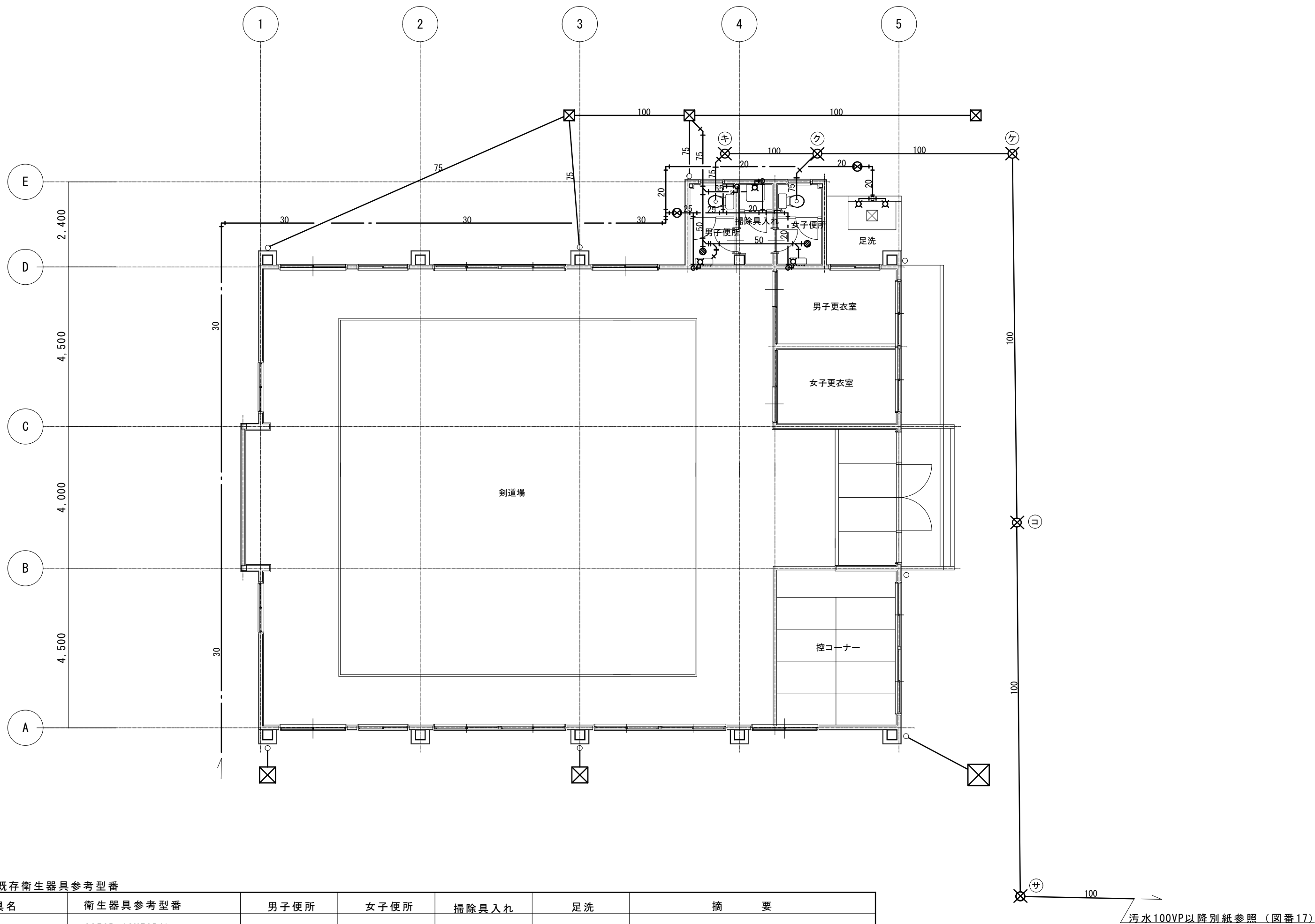
既存蓋架水槽からの給水管

電気引込盤

現況プール平面図 S=1/100

高知市都市建設部公共建築課	係	係長	課長補佐	課長

工 事 名 称	図 面 名 称	縮 尺	日 付	設 計	(有)石 坂 設 備 設 計 事 務 所	図 番
春野中学校下水道切替工事	現況プール平面図	1/100 1/ 1/	H26年 3 月 日	石 坂	高 知 市 桜 井 町 2-3-25 PHONE (088) 883-1443	32 枚 ノ 内 19



武道館便所既存衛生器具参考型番

衛生器具名	衛生器具参考型番	男子便所	女子便所	掃除具入れ	足洗	摘 要
腰掛便器	CS50B (SH50BA)	1組	1組			
掃除用流し	SK322 (T200ESNR13)			1組		
手洗器	LSJ870AP	1組	1組			
給水栓	T200SNR13				2個	

現況武道館1階平面図 S=1/100

高知市都市建設部公共建築課

係	係長	課長補佐	課長

工 事 名 称

図 面 名 称

縮 尺

日 付

設 計

(有)石坂設備設計事務所

図 番

春野中学校下水道切替工事

現況武道館1階平面図

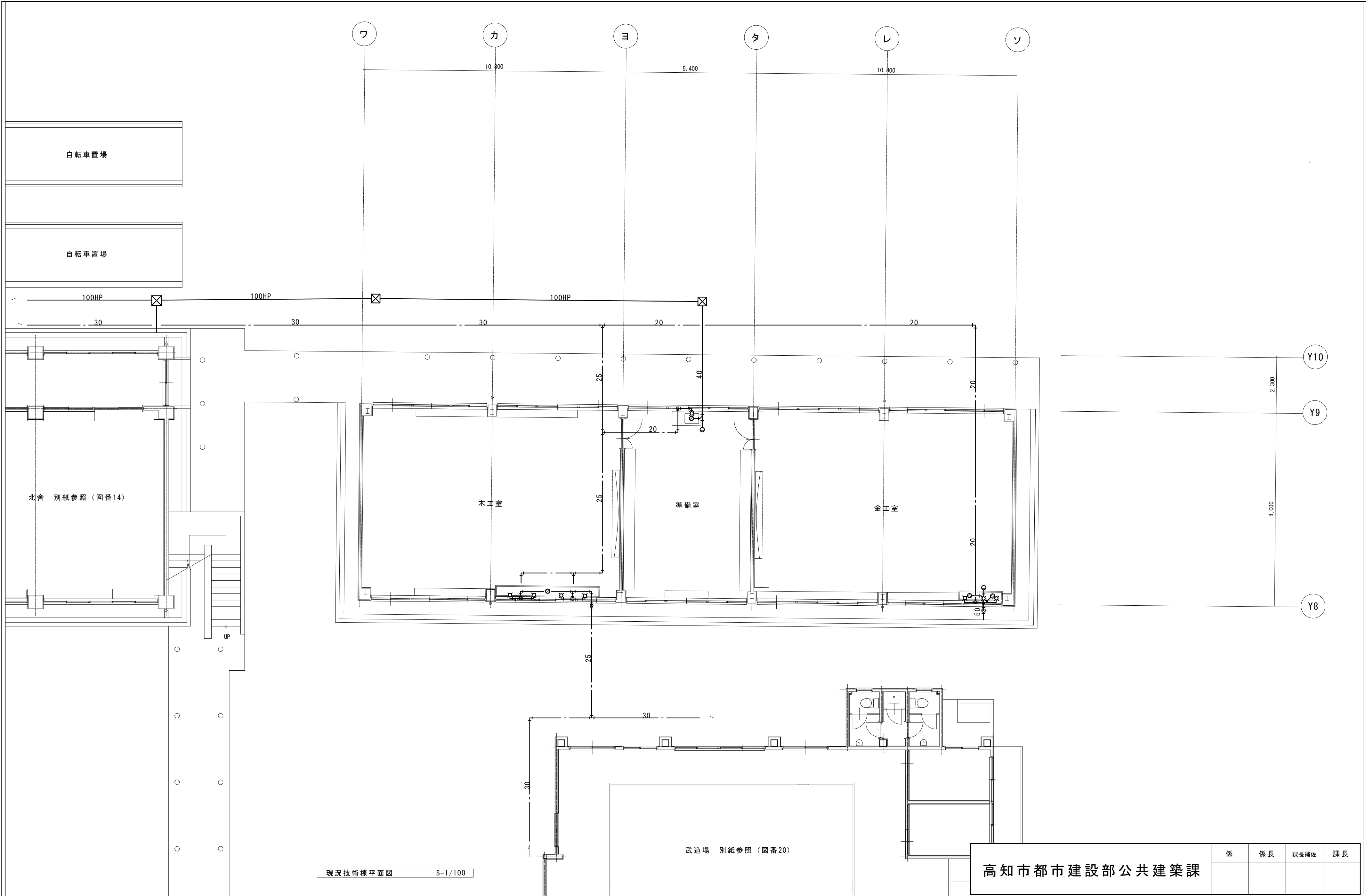
1/100 1/ 1/

H26年 3 月 日

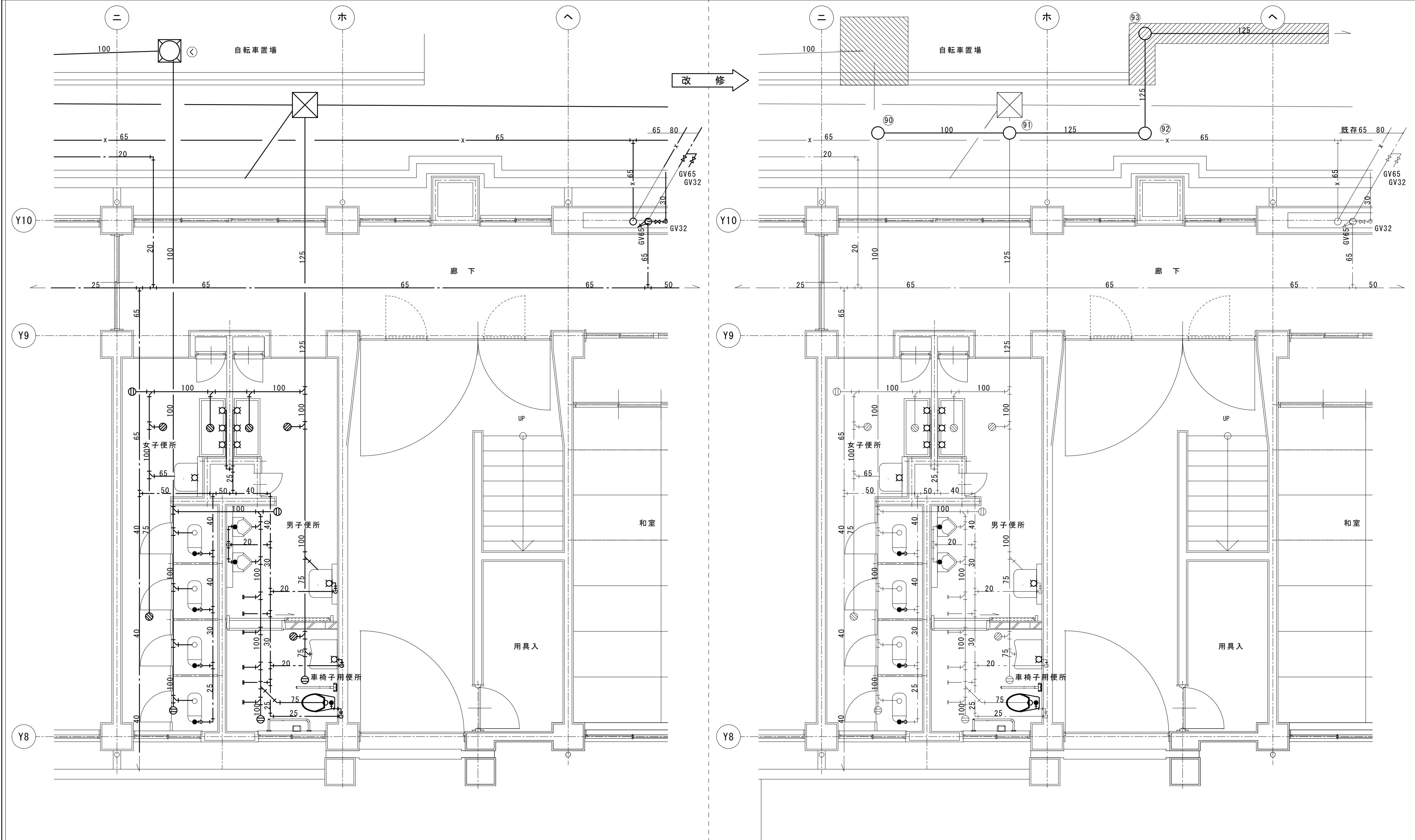
石 坂

高 知 市 桜 井 町 2 - 3 - 2 5 PHONE (088) 883-1443

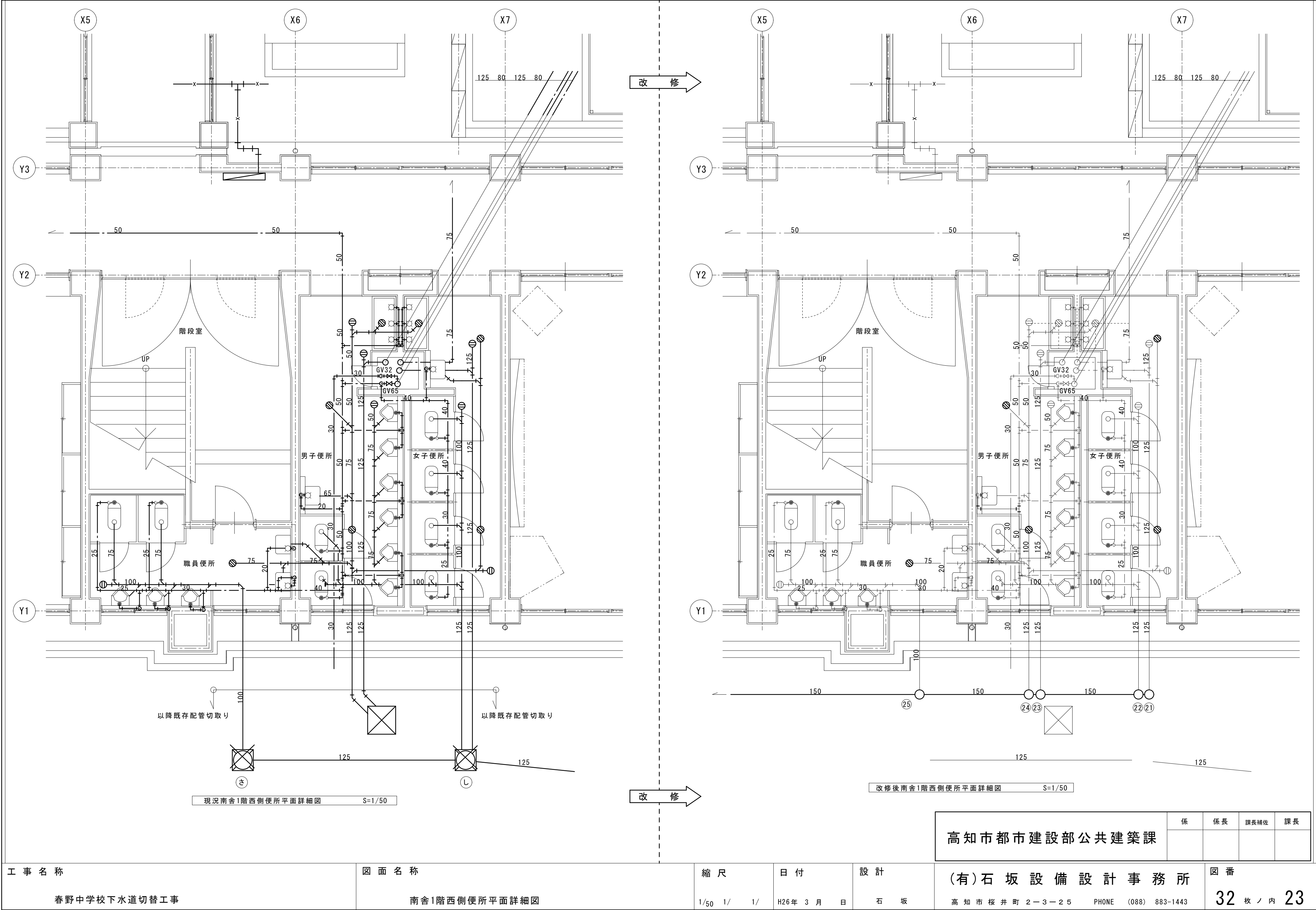
32 枚ノ内 20



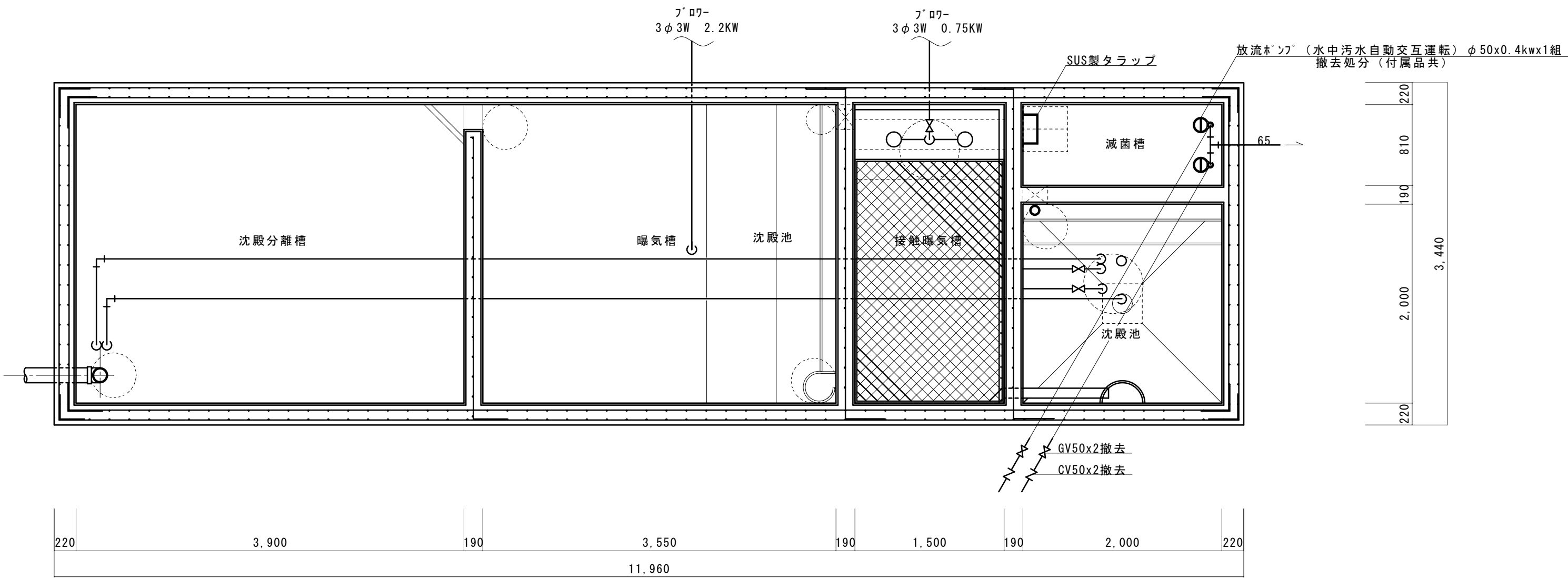
工 事 名 称		図 面 名 称		縮 尺		日 付	設 計	高知市都市建設部公共建築課		図 番	
春野中学校下水道切替工事		現況技術棟平面図		1/100 1/ 1/		H26年 3 月 日	石 坂	(有)石 坂 設 備 設 計 事 務 所		32 枚 ノ 内 21	
								高 知 市 桜 井 町 2 - 3 - 2 5 PHONE (088) 883-1443			
								係		係 長	
										課 長 補 佐	
										課 長	



工事名称		図面名称		縮尺		日付	設計	高知市都市建設部公共建築課			
春野中学校下水道切替工事		北舎1階便所廻り平面詳細図		1/50 1/ 1/		H26年 3 月 日	石 坂	(有)石 坂 設 備 設 計 事 務 所			
								高 知 市 桜 井 町 2 - 3 - 2 5 PHONE (088) 883-1443			
								図 番			
								32 枚 ノ 内 22			

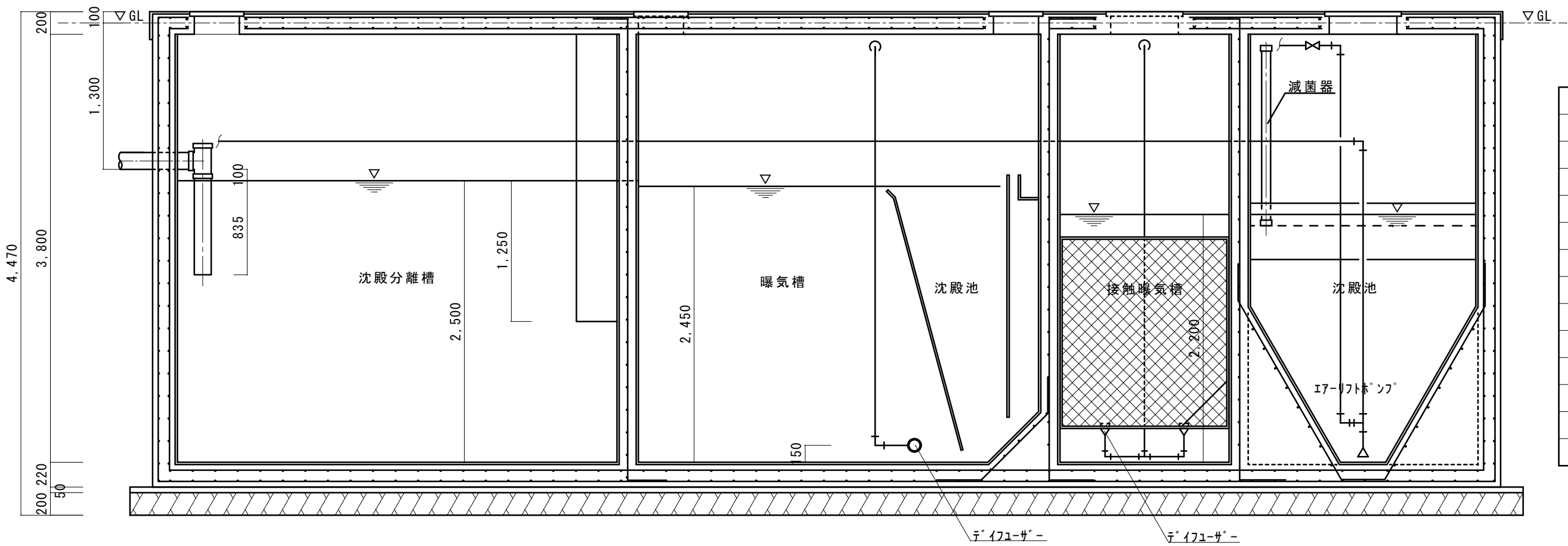


参考図



浄化槽平面参考図 S=1/40

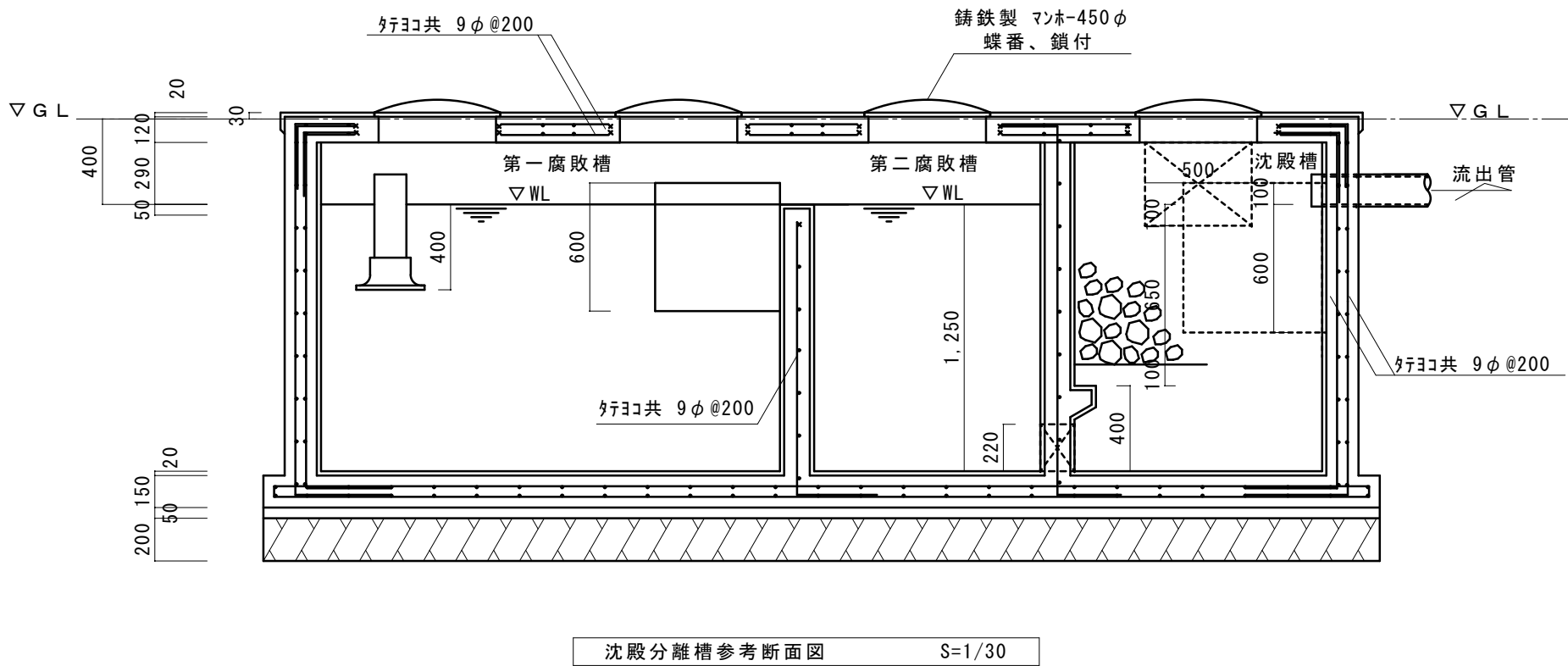
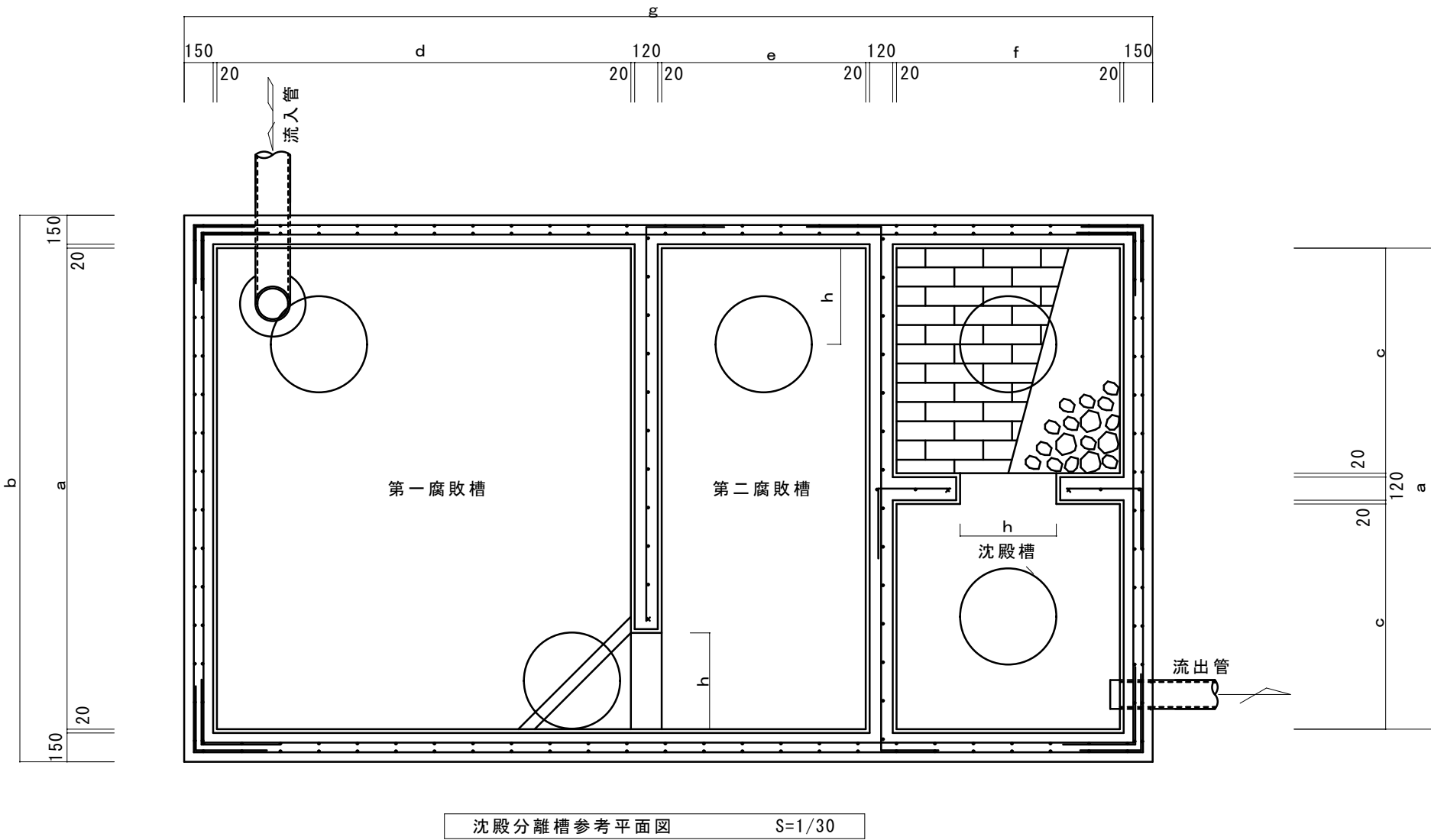
容 積 表		310人	60PPM
沈殿分離槽	29.25	m ³	
曝気槽	19.10	m ³	
沈殿池	6.60	m ³	
接触曝気槽	9.80	m ³	
沈殿池	4.30	m ³	
滅菌槽	0.81	m ³	



浄化槽断面参考図 S=1/40

浄化槽 (I) 改修内容	
1	既存貯留汚水汲み取りは別途 (工事対象外)
2	内部消毒及び消毒に伴う汲み取りは別途 (工事対象外)
3	槽内機材類 (流入口、デフューザー、トラフ、エアリフトポンプ、センターウエル等) を全て撤去、処分
4	槽内機器類 (汚水排水水中ポンプ、同排水管50VP、65VP、導入管、希釈装置等) 全て撤去、処分 汚水排水水中ポンプは φ50 x 0.4KW (3P) x2台及び配管類
5	頂版、既存マンホール類は全て (MHA300x4組、MHA450x3組、MHA600x1組、それぞれ受枠共) 撤去、処分
6	上記マンホール跡にボルトロック式マンホールMHA300x4組、MHA450x3組、MHA600x1組を設置
7	頂版、既存チェッカープレート (920x670x1組、1160x660x1組) を撤去 (受枠共)
8	新規チェッカープレートは4.5tで溶融亜鉛鍍金 (ボルトロック式) とし、それぞれ上記撤去跡に設置
9	導入管150VP、放流管65VPはそれぞれ槽内外にてキャップ止め。
10	機材、機器類撤去後の槽内清掃を見込むこと。

参考図



【設計時寸法表】

沈殿分離槽種別	槽容量	a	b	c	d	e	f	g	h	導入管	流出管	砕石受	マンホール
沈殿分離槽A	12.0m ³	2,500	2,840	1,170	2,400	1,050	800	4,910	500	125φ	150φ	6本	500φ×5
沈殿分離槽B	5.0m ³	1,500	2,340	670	1,700	710	530	3,600	400	100φ	100φ	4本	〃

【参考実測寸法表】 沈殿分離槽Aの頂版は約4910x2840 WL≒1500H
沈殿分離槽Bの頂版は約3600x2340 WL≒1250H

【容量表】

名 称	12.0m ³				5.0m ³			
	W m	L m	梁 m	V m ³	W m	L m	梁 m	V m ³
第一腐敗槽	2.50	2.40	1.25	7.50	1.50	1.70	1.25	3.28
第二腐敗槽	2.50	1.05	1.25	3.28	1.50	0.71	1.25	1.33
予備炉通槽	1.17	0.83	1.25	1.22	0.67	0.53	1.25	0.46
計				12.00				5.07
沈殿槽				1.22				0.46

沈殿分離槽改修内容

- 既存貯留汚水汲み取りは別途（工事対象外）
- 内部消毒及び消毒に伴う汲み取りは別途（工事対象外）
- 槽内機材類（砕石、砕石受、散水樋、隔板、消毒装置等）全て撤去、処分
- 槽内機器類は全て撤去、処分
- 沈殿分離槽Aの頂版、既存マンホール類は全て（MHA450x5組、受枠共）撤去、処分
- 上記マンホール跡にボルトロック式マンホールMHA450x4組、MHA600x1組（受枠共）を設置設置
- 沈殿分離槽Bの頂版、既存マンホール類は全て（MHA450x5組、受枠共）撤去、処分
- 上記マンホール跡にボルトロック式マンホールMHA450x4組、MHA600x1組（受枠共）を設置設置
- 導入管100VP、放流管100VP、それぞれ槽内外からキャップ止め。
- 機材、機器類撤去後の槽内清掃を見込むこと。

プール用浄化槽及び放流ポンプ槽について

プール用浄化槽 ―― FRP製全曝気式単独処理浄化槽 メーカー名はダイキ 人槽は不明 上部マンホールは铸铁製φ600x1組、ダイキと刻字
人槽はJIS30人槽と仮定して積算

放流ポンプ槽 ―― RC製現場打ち製ポンプ槽 内寸法900x900x2300H 上部マンホールは铸铁製φ600×1組
内部排水用水中ポンプφ40×1台 電極棒にて制御

プール用浄化槽及び放流ポンプ槽改修内容

- 既存貯留汚水汲み取りは別途（工事対象外）
- 内部消毒及び消毒に伴う汲み取りは別途（工事対象外）
- 槽内機材類（FRP製バッフル、機器配管類等）全て撤去、処分
- 槽内機器類（排水用水中ポンプ、電極棒及び配線、配管類はは全て撤去、処分
- 頂版、既存マンホール類は全て（MHB600x2組、受枠共）撤去、処分
- 上記マンホール跡にボルトロック式マンホールMHB600x1組（受枠共）設置
- 導入管100VP、放流管100VP、それぞれ槽内外からキャップ止め。
- 槽内（両方共）水張り。
- 機材、機器類撤去後の槽内清掃を見込むこと。

高知市都市建設部公共建築課

係	係長	課長補佐	課長

(有)石坂設備設計事務所

高知市桜井町2-3-25 PHONE (088) 883-1443

図番

32枚ノ内 25

工事名称
春野中学校下水道切替工事

図面名称
沈殿分離槽参考図他

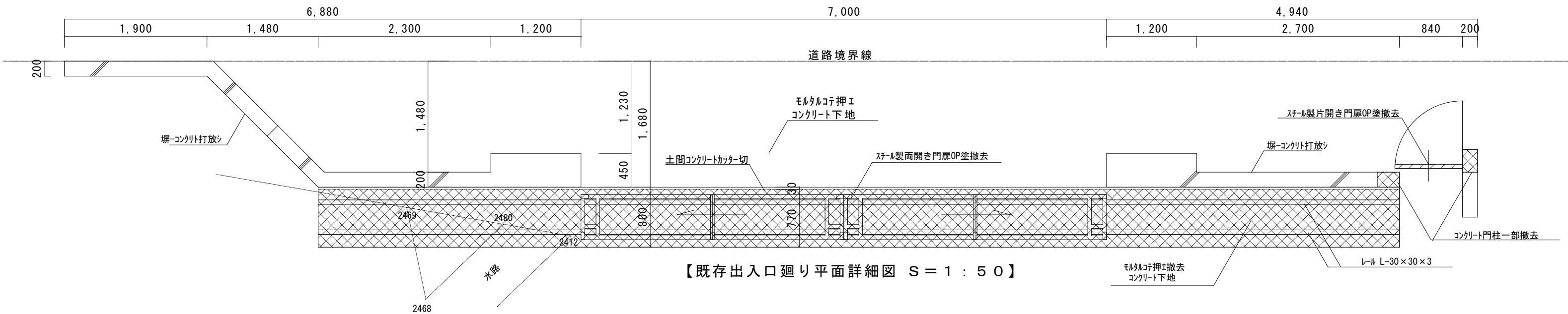
縮尺
1/30 1/ 1/

日付
H26年 3 月 日

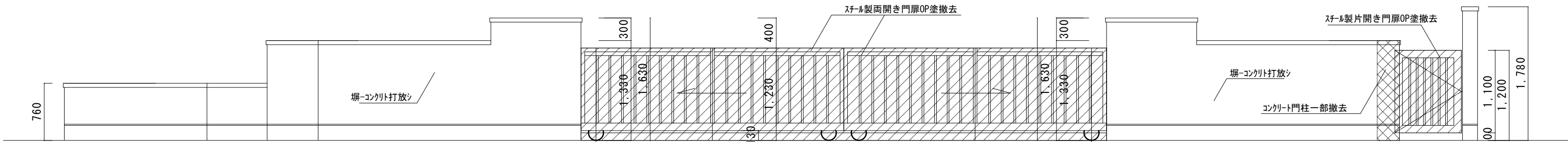
設計
石 坂

【改修前凡例】	
	鋼製門扉撤去（片開き門扉共）
	床-土間コンクリート押エ撤去（レール下地共撤去）

両引込（片開）スチール門扉	
基礎	土間コンクリート押エ t=150 9φφ300（好ヨコ共）
塀	天端-モルタルコテ押エ コンクリート打放シ t=200
扉	両引込鋼製門扉OP塗 （片開き門扉共）



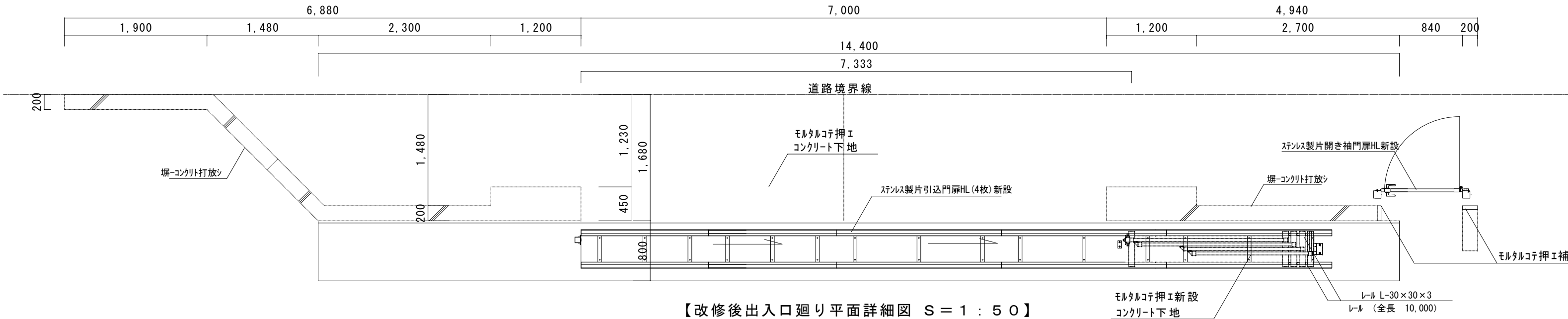
【既存出入口廻り平面詳細図 S = 1 : 5 0】



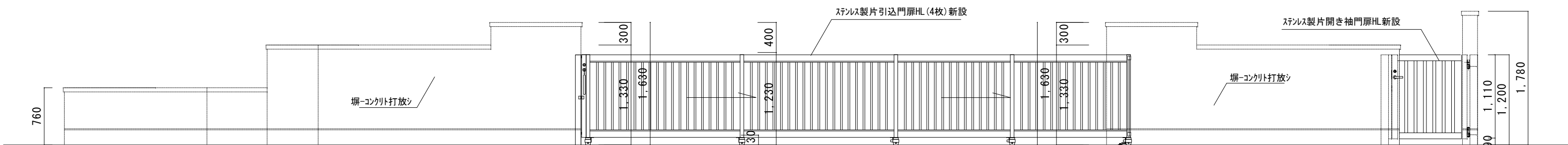
【既存出入口廻り正面図 S = 1 : 5 0】



【改修後凡例】	
	新設部分を示す
	既存部分を示す
※注意事項-施設部、ローテ部、ストッパー、レール車輪部等は、各メーカー仕様による	



【改修後出入口廻り平面詳細図 S = 1 : 5 0】



【改修後出入口廻り正面図 S = 1 : 5 0】

高知市都市建設部公共建築課

係	係長	課長補佐	課長

工 事 名 称
春野中学校下水道切替工事

図 面 名 称
正門改修図2-1

縮 尺
1/50 1/ 1/

日 付
H26年 3 月 日

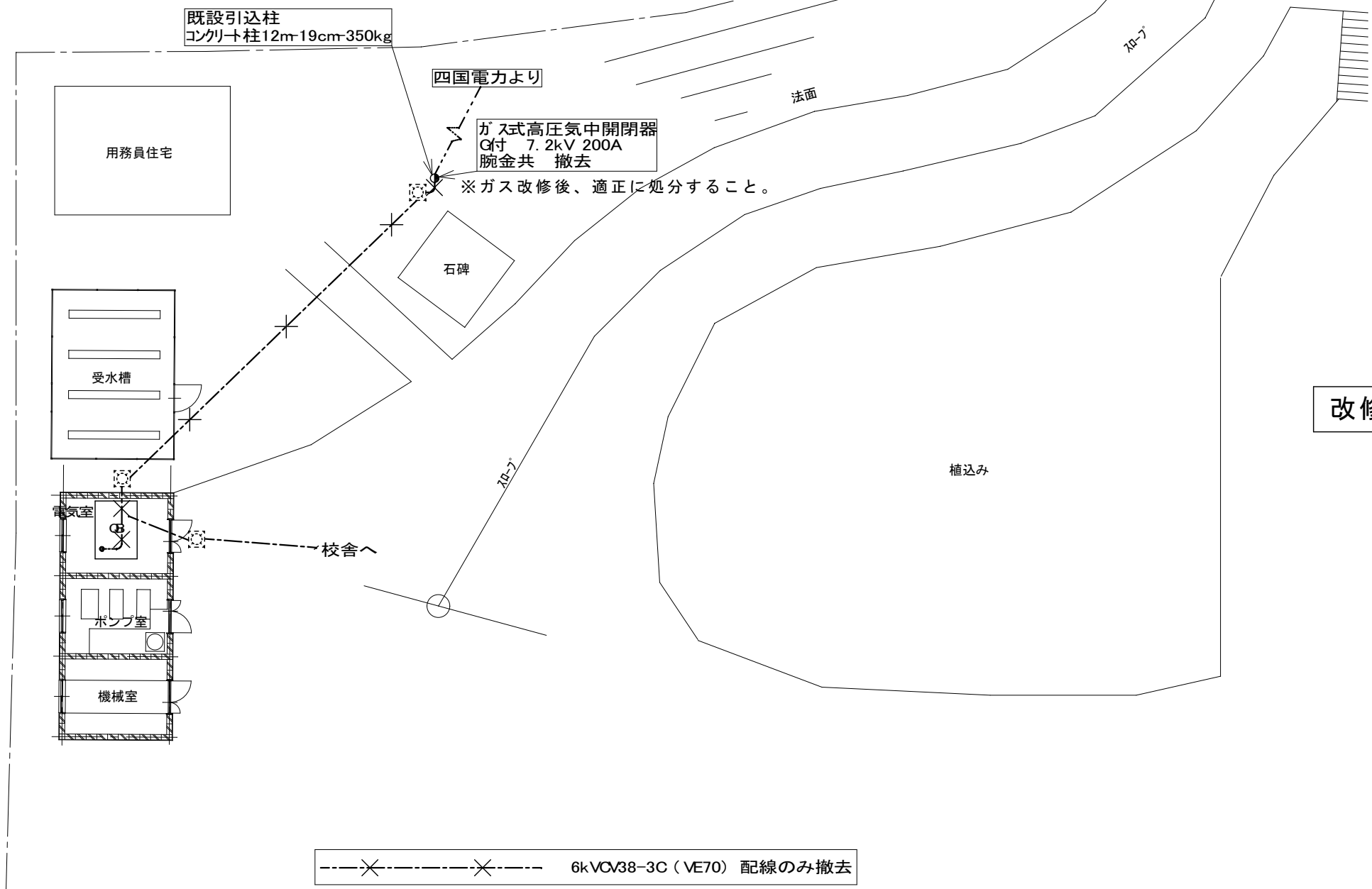
設 計
石 坂

(有)石 坂 設 備 設 計 事 務 所
高 知 市 桜 井 町 2 - 3 - 2 5 PHONE (088) 883-1443

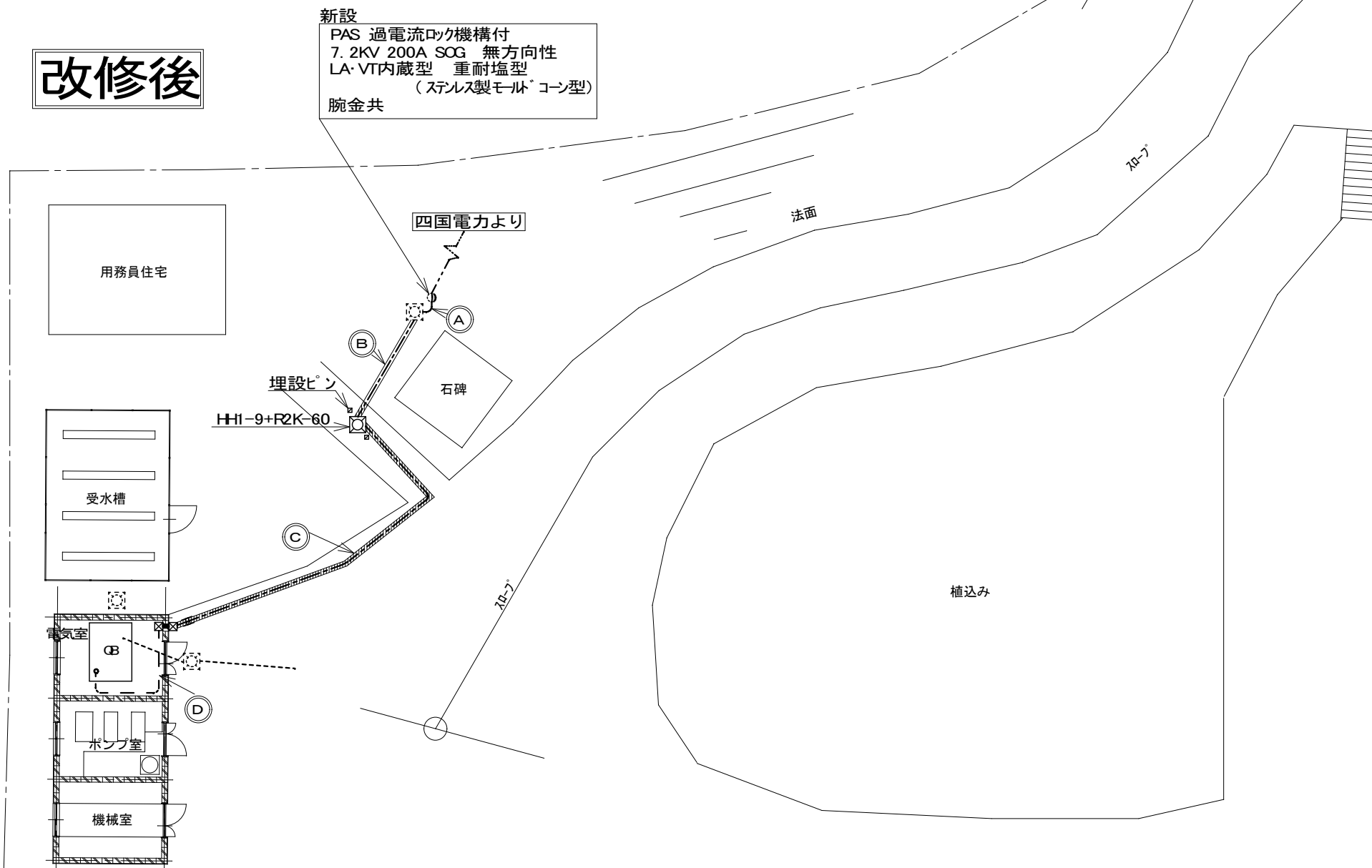
図 番
32 枚 ノ 内 26



改修前



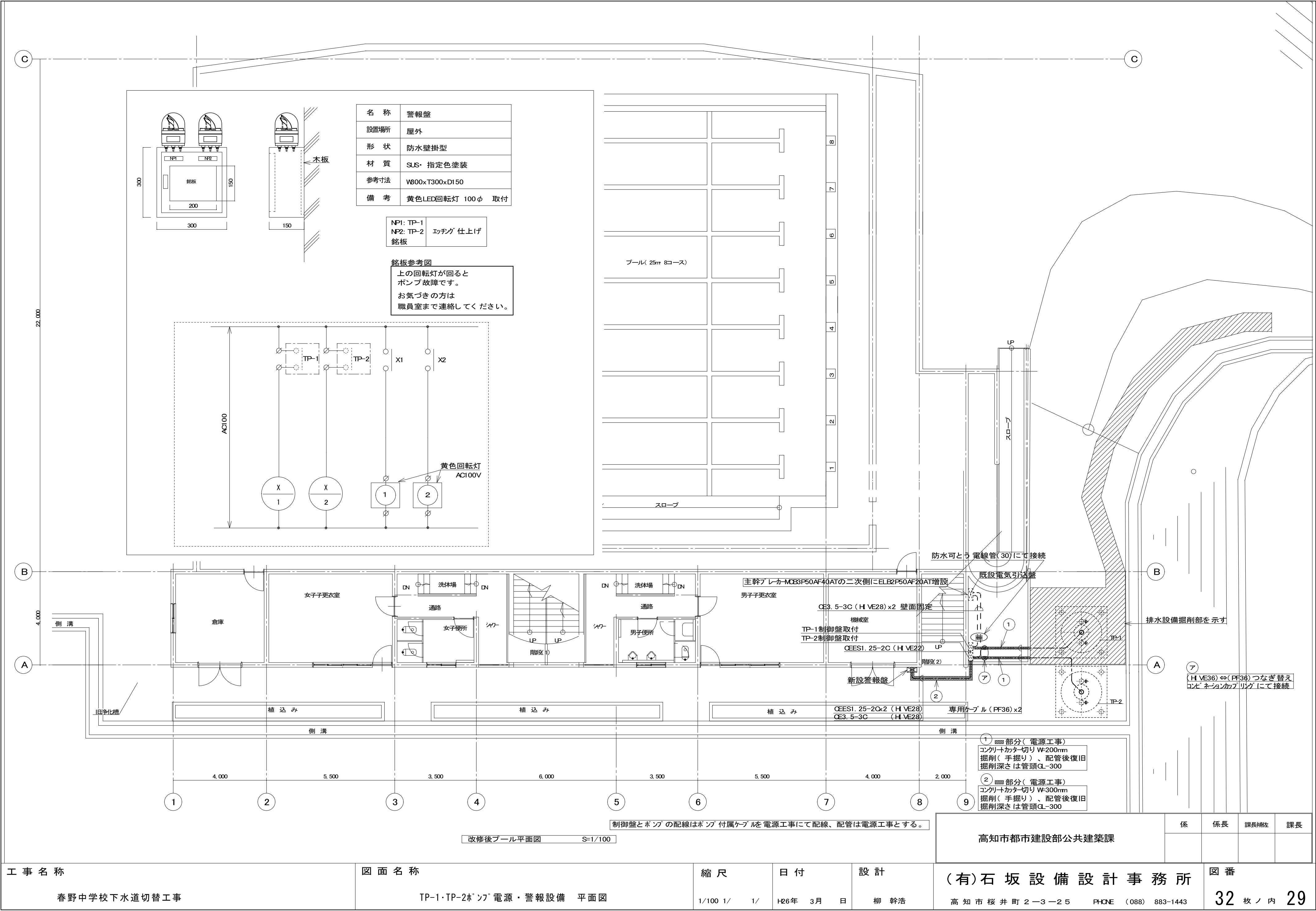
改修後



Ⓐ	6k VCET38 (既設VE70)	
Ⓑ	6k VCET38 (新設FEP65)	部分: 掘削(手掘り、管頭CL-600)、配管後復旧共 部分: アスファルトカッターVM00、掘削(管頭CL-600)、配管後復旧共
Ⓒ	6k VCET38 (新設FEP65)	部分: アスファルトカッターVM00、掘削(管頭CL-600)、配管後復旧共
Ⓓ	6k VCET38 (新設H VE70)	電気室内露出配管(配管壁面支持)、QB 上部開口し入線
ⓧ	P B 400□x300 (SUS-WP)	

高知市都市建設部公共建築課	係	係長	課長補佐	課長

工 事 名 称	図 面 名 称	縮 尺	日 付	設 計	(有)石坂設備設計事務所 高 知 市 桜 井 町 2 - 3 - 2 5 PHONE (088) 883-1443	図 番 32 枚ノ内 28
春野中学校下水道切替工事	高圧配電線路 改修平面図	1/200 1/ 1/	H26年 3月 日	柳 幹浩		



工 事 名 称 春野中学校下水道切替工事	図 面 名 称 TP-1・TP-2ポンプ電源・警報設備 平面図	縮 尺 1/100 1/	日 付 H26年 3月 日	設 計 柳 幹浩	(有)石 坂 設 備 設 計 事 務 所 高 知 市 桜 井 町 2 - 3 - 2 5 P H O N E (0 8 8) 8 8 3 - 1 4 4 3	図 番 32 枚ノ内 29
-------------------------	------------------------------------	-----------------	------------------	-------------	--	------------------

